

特記仕様書

工事名：令和8年度（債務負担行為）安曇野市穂高・明科地区小規模公園遊具更新工事

箇所名：安曇野市 穂高・明科地区

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

2 工期関係

工期は、雨天・休日等を見込み、令和9年10月29日までとする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

（但し、80%出来形については、変更契約等の理由により令和9年9月15日までに提出すること。）

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	60 日間
② 後片付け期間	20 日間
③雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込むための係数 実働日数×係数	0.77

著しい悪天候や気象状況より工程が過去5年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 残土・廃棄物関係

（1）本工の施工において生じる発生土については場内処理を基本とする。

なお、発生土の処理に関して、受注者の都合により変更したい場合は、事前に監督員と変更協議をおこなうこと。

（2）特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法）

【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等				
アスファルト塊		再利用	処理工場名			距離	km
			数 量	t		・ m ³	
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	共和リテック(株)		距離	km
			数 量	7.0	t	・ m ³	
	無筋 Co	再利用	処理工場名	勝野建材(株)		距離	km
			数 量	2.1	t	・ m ³	
	無筋 Co	再利用	処理工場名	明科建材(株)		距離	km
			数 量	6.4	t	・ m ³	
建設発生木材			処理工場名			距離	km
			数 量	t		・ m ³	

(3) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	
汚 泥		処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	
その他（金属クズ他）		処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(4) 建設副産物の運搬・処理について

- ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。
 イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。
 ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。
 エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うこと。
 オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

- ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し
 イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し
 ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 債務負担行為に係る契約の特則について

各会計年度における業務委託料の支払限度額の割合は、次のとおりとする。

令和8年度 40%

令和9年度 60%

6 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	上記と同様	上記と同様

地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事に係る事	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 二 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 三 本工事は週休2日工事の対象工事である。「安曇野市週休2日工事実施要領」に従い取り組むものとする。
また、工事契約後、週休2日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
(参考)「安曇野市週休2日工事実施要領」
- 四 検査員と協議の上、施工が終了した公園毎順次検査を行い引き渡すこと。
- 五 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和8年4月1日適用

問い合わせ先

安曇野市 教育委員会 子ども家庭支援課

子ども子育て政策係 担当者：村田

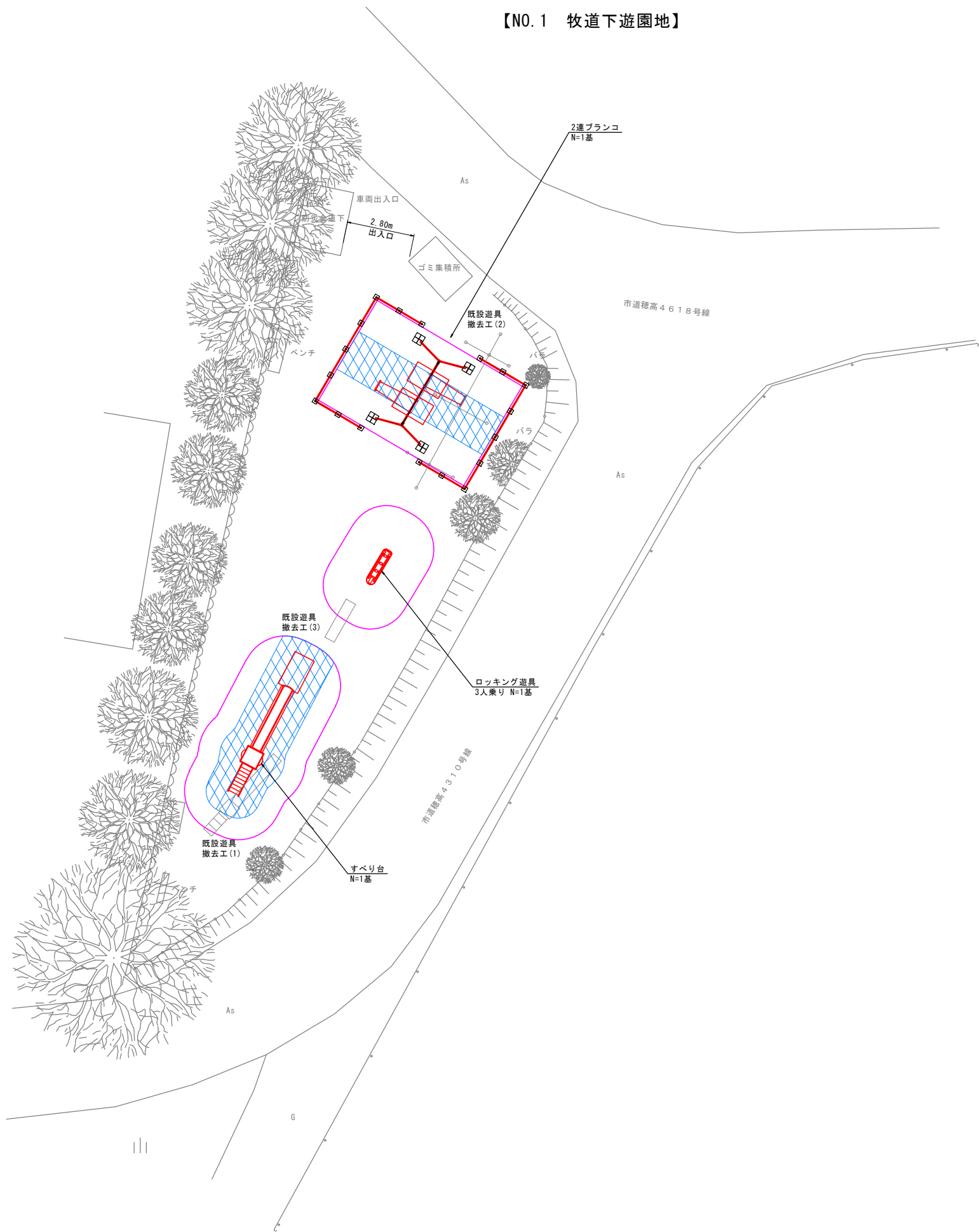
〒399-8281 安曇野市豊科 6000 番地

電話 0263-71-2000 (内線 710-1449)

施設配置平面図

SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【NO.1 牧道下遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利益がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
- ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
- ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
- ③既存樹生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。
- その際、事前に伐採可否の条件がある樹生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
- すべり台、ブランコの着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
- 鉄棒の着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
- ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去工一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	すべり台
(2)	ブランコ
(3)	ロックンギン遊具

凡 例

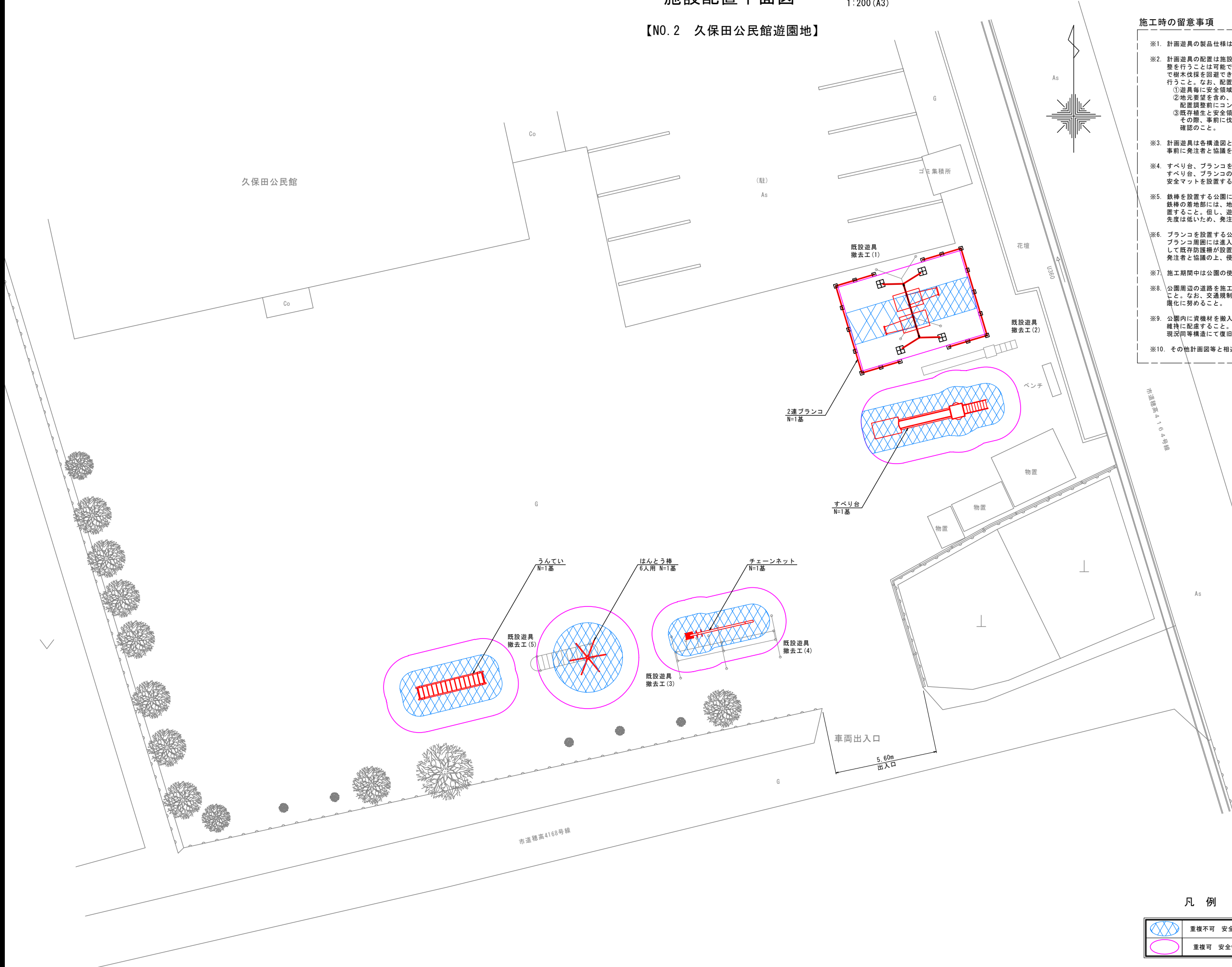
	重複不可 安全領域
	重複可 安全領域

令和 年度 工事	
番 号	1 25 施設配置平面図 縮 尺 1:100 (A1) 1:200 (A3)
安曇野市穂高・明科地区	
NO.1 牧道下遊園地	
設計会社	
測量会社	
調査会社	
安 曇 野 市 役 所	

施設配置平面図

SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【NO. 2 久保田公民館遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利点がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
 - ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に確保できる配置とすること。
 - ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
 - ③既存植生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。その際、事前に伐採可否の条件がある植生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。すべり台、ブランコの着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。鉄棒の着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄棒、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	ブランコ
(2)	すべり台
(3)	はんとら棒
(4)	チェーンネット
(5)	うんてい

凡 例

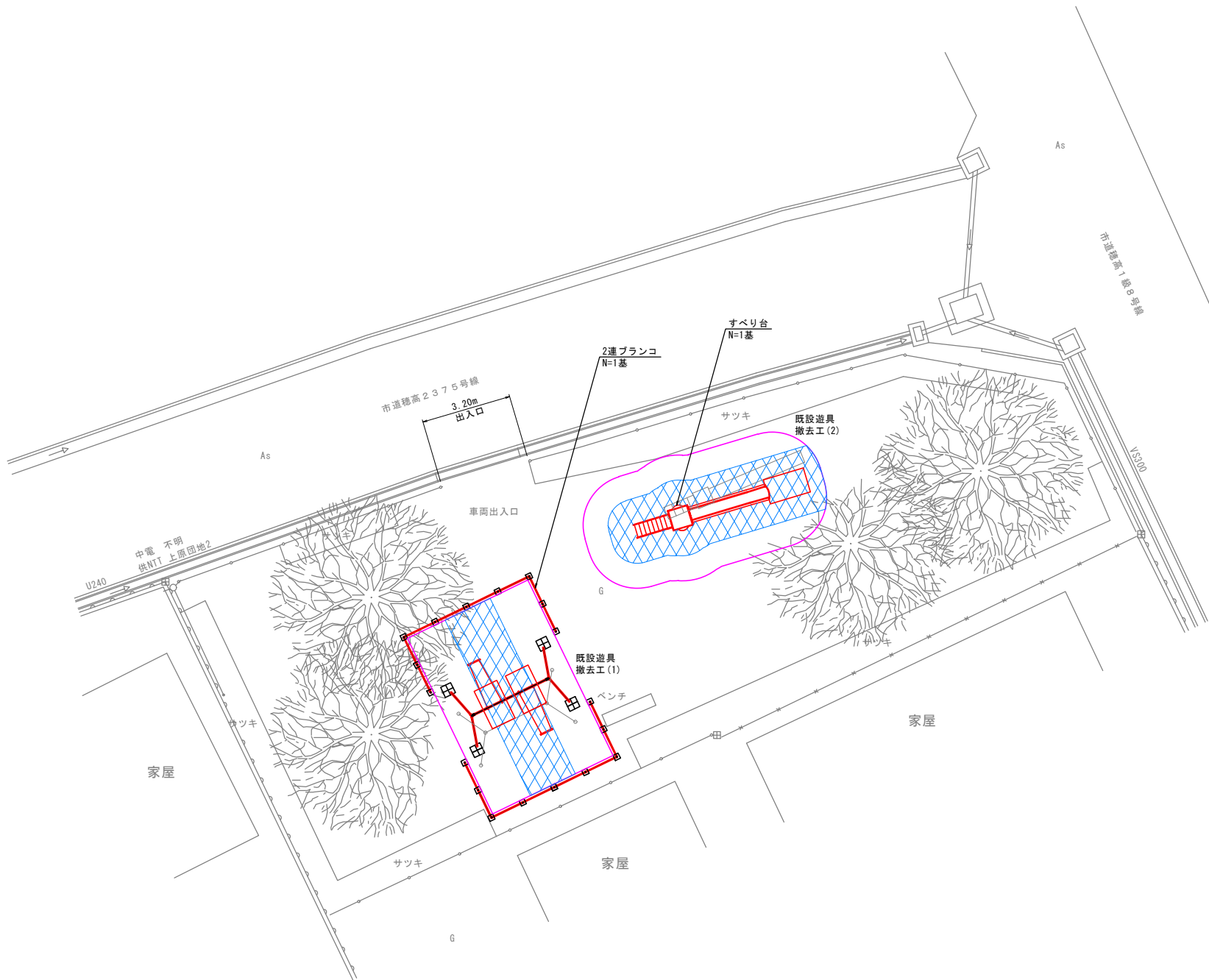
	重複不可 安全領域
	重複可 安全領域

令和		年度		工事	
番号	2 25	施設配置平面図	縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)	
安曇野市穂高・明科地区					
NO. 2 久保田公民館遊園地					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安 曇 野 市 役 所					

施設配置平面図

SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【NO. 3 上原教職員住宅西遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利益がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
 - ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
 - ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
 - ③既存樹生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。その際、事前に伐採可否の条件がある樹生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
すべり台、ブランコの着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
鉄棒の着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去工一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	ブランコ
(2)	すべり台

凡 例

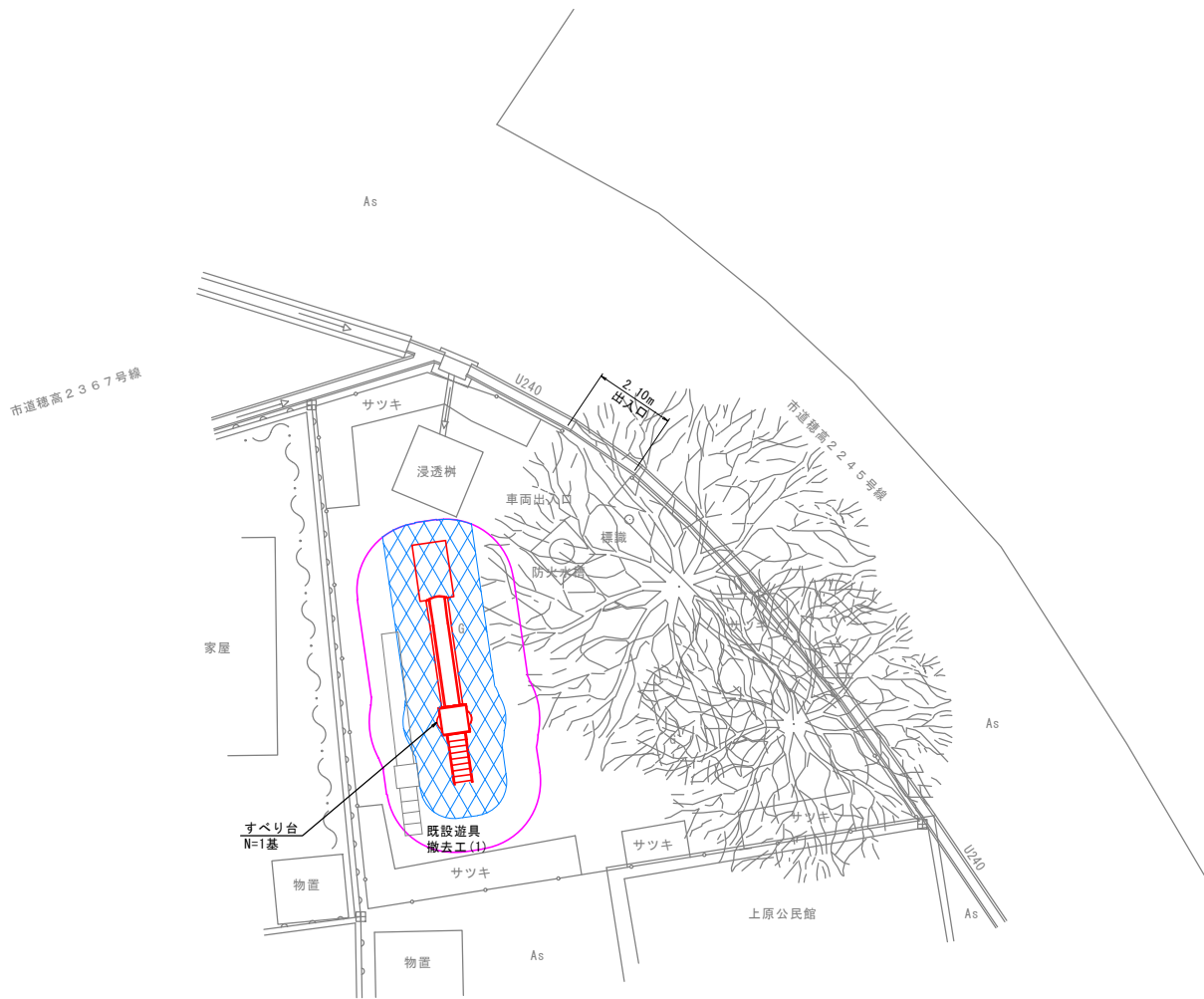
	重複不可 安全領域
	重複可 安全領域

令和		年度	工事	
番号	3	25	施設配置平面図	縮尺 1:100 (A1) 1:200 (A3)
安曇野市穂高、明科地区				
NO. 3 上原教職員住宅西遊園地				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安 曇 野 市 役 所				

施設配置平面図

SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【NO. 4 上原公民館遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利益がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
 - ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
 - ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
 - ③既存樹生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。その際、事前に伐採可否の条件がある樹生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
すべり台、ブランコの着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
鉄棒の着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去工一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	すべり台

凡 例

	重複不可 安全領域
	重複可 安全領域

令和 年度 工事	
番号 4	施設配置平面図
25	縮尺 1:100 (A1) 1:200 (A3)
安曇野市穂高・明科地区	
NO. 4 上原公民館遊園地	
設計会社	
測量会社	
調査会社	
安 曇 野 市 役 所	

施設配置平面図

SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【NO. 5 柏原会館遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利益がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
 - ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
 - ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
 - ③既存樹生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。その際、事前に伐採可否の条件がある樹生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
すべり台、ブランコの着地部には、地面掘り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
鉄棒の着地部には、地面掘り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	すべり台
(2)	動物型遊具(ぞう)
(3)	動物型遊具(らくだ)
(4)	砂場

凡 例

	重複不可	安全領域
	重複可	安全領域

令和		年度		工事	
番号	5 / 25	施設配置平面図		縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)
安曇野市穂高・明科地区					
NO. 5 柏原会館遊園地					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安 曇 野 市 役 所					

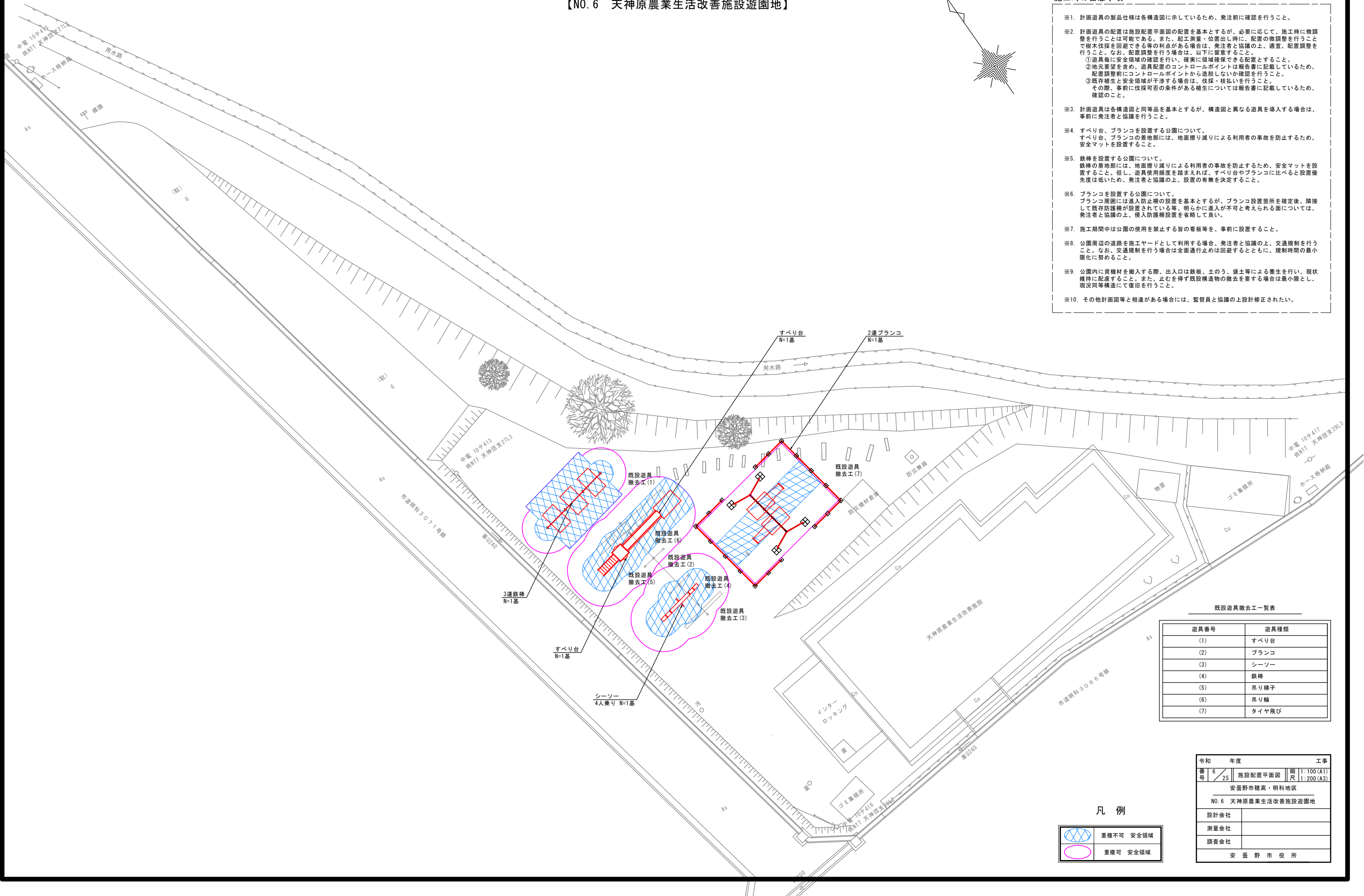
施設配置平面図

SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【N0. 6 天神原農業生活改善施設遊園地】

施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利点がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
- ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
- ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
- ③既存植生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。
- その際、事前に伐採可否の条件がある植生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
- すべり台、ブランコの着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
- 鉄棒の着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
- ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。



既設遊具撤去工一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	すべり台
(2)	ブランコ
(3)	シーソー
(4)	鉄棒
(5)	吊り梯子
(6)	吊り輪
(7)	タイヤ飛び

凡 例

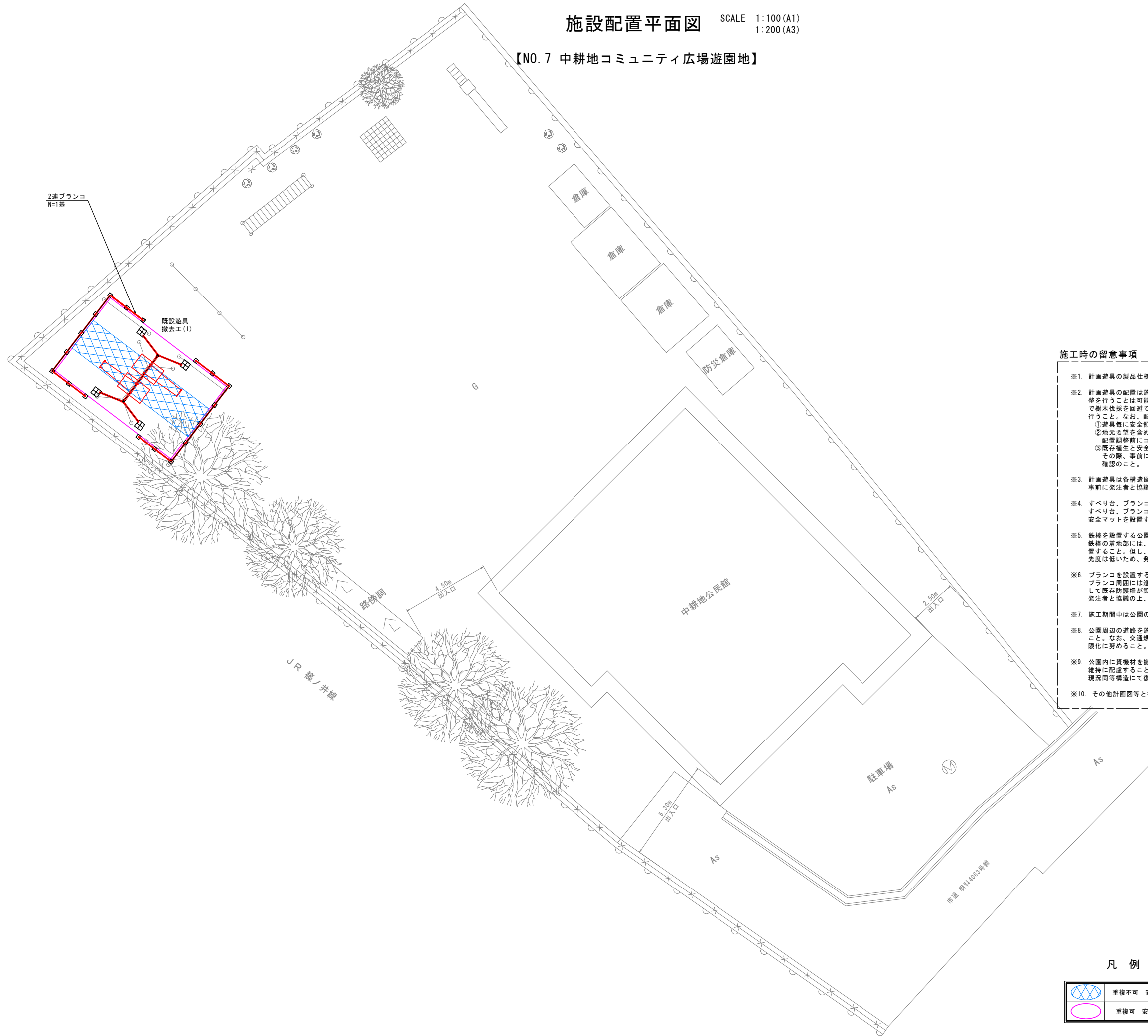
	重複不可 安全領域
	重複可 安全領域

令和		年度		工事	
番号	6 / 25	施設配置平面図		縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)
安曇野市穂高・明科地区					
N0.6 天神原農業生活改善施設遊園地					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安 曇 野 市 役 所					

施設配置平面図

SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【NO.7 中耕地コミュニティ広場遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利益がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
 - ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
 - ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
 - ③既存樹生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。その際、事前に伐採可否の条件がある樹生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
すべり台、ブランコの着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
鉄棒の着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去工一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	ブランコ

凡 例

	重複不可	安全領域
	重複可	安全領域

令和	年度	工事
番号	7 / 25	施設配置平面図
縮尺	1:100 (A1)	1:200 (A3)
安曇野市穂高・明料地区		
NO.7 中耕地コミュニティ広場遊園地		
設計会社		
測量会社		
調査会社		
安曇野市役所		

施設配置平面図

SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【NO.8 大足コミュニティ施設遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利益がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
 - ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
 - ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
 - ③既存樹生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。その際、事前に伐採可否の条件がある樹生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
すべり台、ブランコの着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
鉄棒の着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去工一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	ブランコ
(2)	すべり台
(3)	鉄棒

凡 例

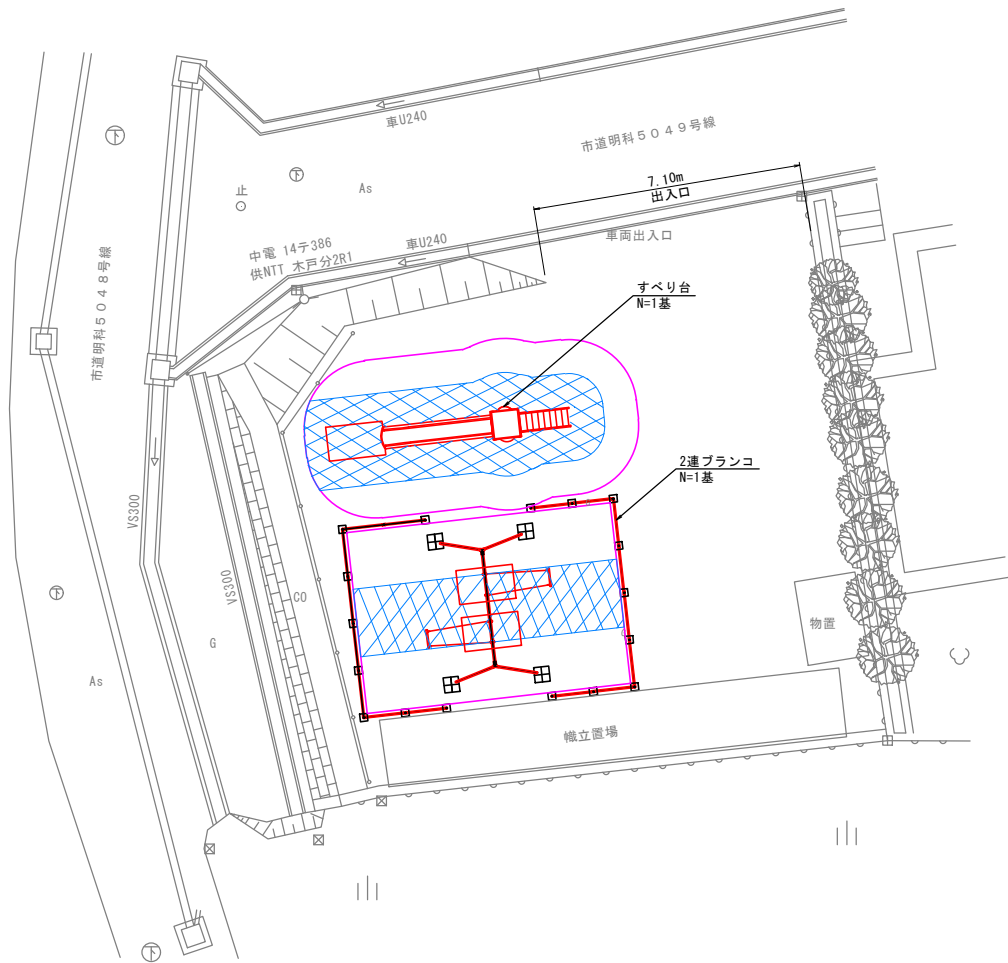
	重複不可 安全領域
	重複可 安全領域

令和		年度		工事	
番号	8 / 25	施設配置平面図		縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)
安曇野市穂高・明科地区					
NO.8 大足コミュニティ施設遊園地					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安 曇 野 市 役 所					

施設配置平面図

SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【NO. 9 町営住宅跡地遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利益がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
 - ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
 - ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
 - ③既存樹生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。その際、事前に伐採可否の条件がある樹生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
すべり台、ブランコの着地部には、地面すり減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
鉄棒の着地部には、地面すり減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去一覧表

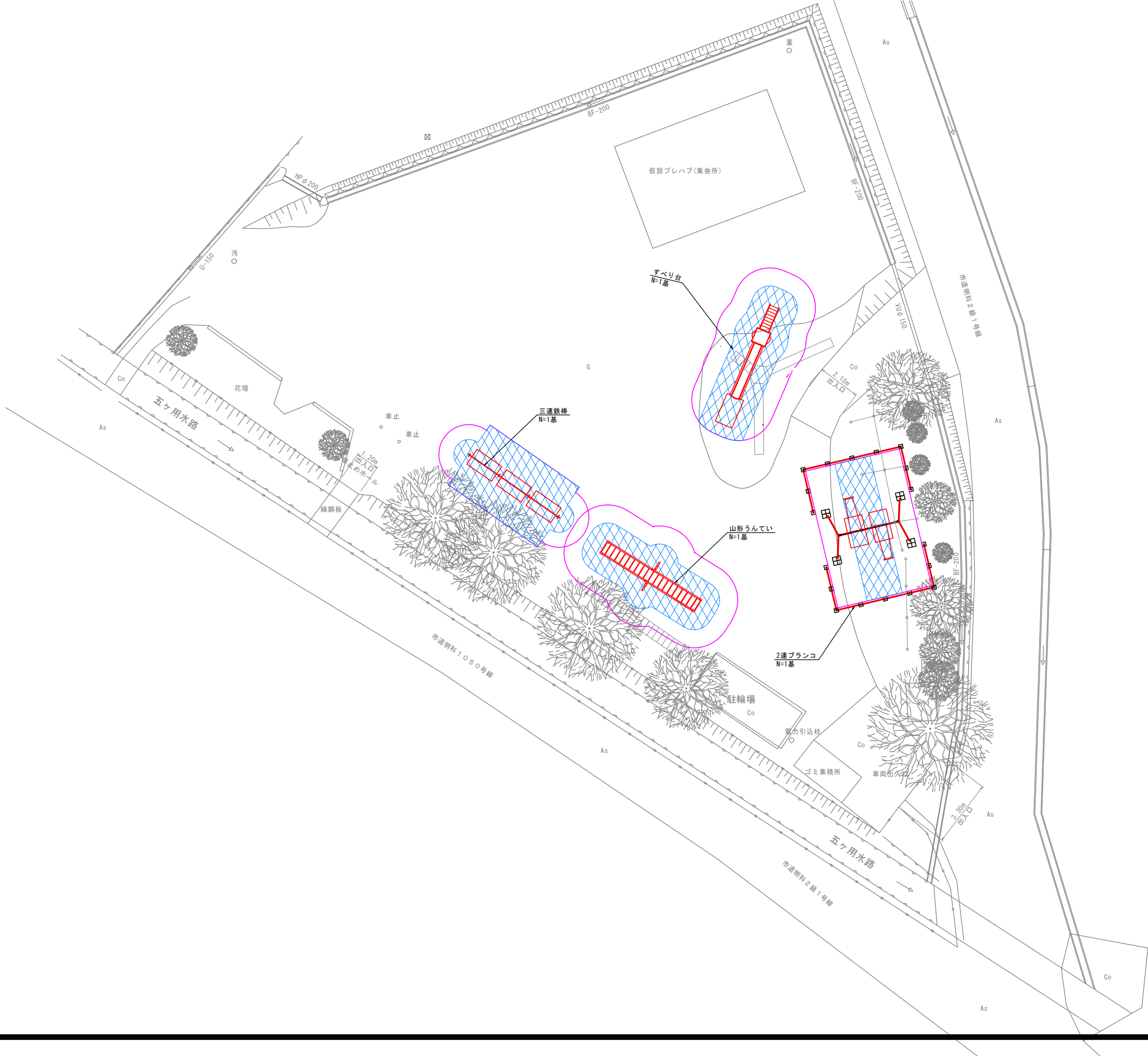
遊具番号	遊具種類
	遊具無し

凡 例

	重複不可	安全領域
	重複可	安全領域

令和		年度		工事	
番号	9 25	施設配置平面図	縮尺	1:100 (A1)	1:200 (A3)
安曇野市穂高、明科地区					
NO. 9 町営住宅跡地遊園地					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安 曇 野 市 役 所					

【NO. 10 田花見旧押野保育園遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利点がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
- ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
- ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
- ③既存樹生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。
- その際、事前に伐採可否の条件がある樹生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
- すべり台、ブランコの着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
- 鉄棒の着地部には、地面擦り減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
- ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	ブランコ(撤去済)
(2)	すべり台(撤去済)
(3)	鉄棒(撤去済)
(4)	山型うんてい(撤去済)

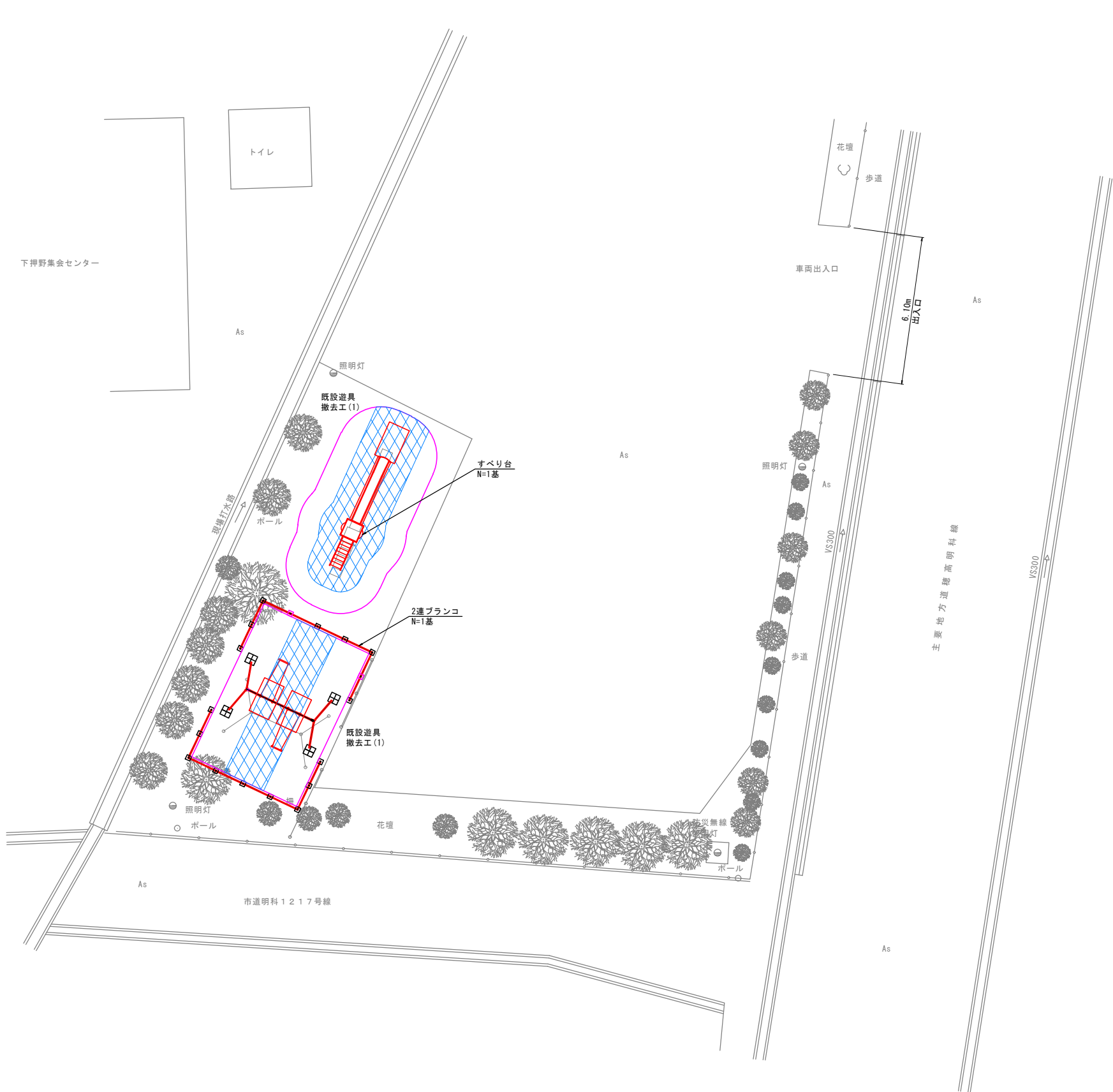
凡 例

	重複不可 安全領域
	重複可 安全領域

令和		年度		工事	
番号	10 25	施設配置平面図		縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)
安曇野市穂高・明科地区					
NO.10 田花見旧押野保育園遊園地					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安 曇 野 市 役 所					

施設配置平面図 SCALE 1:100 (A1)
1:200 (A3)

【NO.11 下押野集会センター遊園地】



施工時の留意事項

- ※1. 計画遊具の製品仕様は各構造図に示しているため、発注前に確認を行うこと。
- ※2. 計画遊具の配置は施設配置平面図の配置を基本とするが、必要に応じて、施工時に微調整を行うことは可能である。また、起工測量・位置出し時に、配置の微調整を行うことで樹木伐採を回避できる等の利益がある場合は、発注者と協議の上、適宜、配置調整を行うこと。なお、配置調整を行う場合は、以下に留意すること。
 - ①遊具毎に安全領域の確認を行い、確実に領域確保できる配置とすること。
 - ②地元要望を含め、遊具配置のコントロールポイントは報告書に記載しているため、配置調整前にコントロールポイントから逸脱しないか確認を行うこと。
 - ③既存樹生と安全領域が干渉する場合は、伐採・枝払いを行うこと。その際、事前に伐採可否の条件がある樹生については報告書に記載しているため、確認のこと。
- ※3. 計画遊具は各構造図と同等品を基本とするが、構造図と異なる遊具を導入する場合は、事前に発注者と協議を行うこと。
- ※4. すべり台、ブランコを設置する公園について。
 - すべり台、ブランコの着地部には、地面すり減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。
- ※5. 鉄棒を設置する公園について。
 - 鉄棒の着地部には、地面すり減りによる利用者の事故を防止するため、安全マットを設置すること。但し、遊具使用頻度を踏まえれば、すべり台やブランコに比べると設置優先度は低いため、発注者と協議の上、設置の有無を決定すること。
- ※6. ブランコを設置する公園について。
 - ブランコ周囲には進入防止柵の設置を基本とするが、ブランコ設置箇所を確定後、隣接して既存防護柵が設置されている等、明らかに進入が不可と考えられる面については、発注者と協議の上、侵入防護柵設置を省略して良い。
- ※7. 施工期間中は公園の使用を禁止する旨の看板等を、事前に設置すること。
- ※8. 公園周辺の道路を施工ヤードとして利用する場合、発注者と協議の上、交通規制を行うこと。なお、交通規制を行う場合は全面通行止めは回避するとともに、規制時間の最小限化に努めること。
- ※9. 公園内に資機材を搬入する際、出入口は鉄板、土のう、盛土等による養生を行い、現状維持に配慮すること。また、止むを得ず既設構造物の撤去を要する場合は最小限とし、現況同等構造にて復旧を行うこと。
- ※10. その他計画図等と相違がある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

既設遊具撤去一覧表

遊具番号	遊具種類
(1)	すべり台
(2)	ブランコ

凡 例

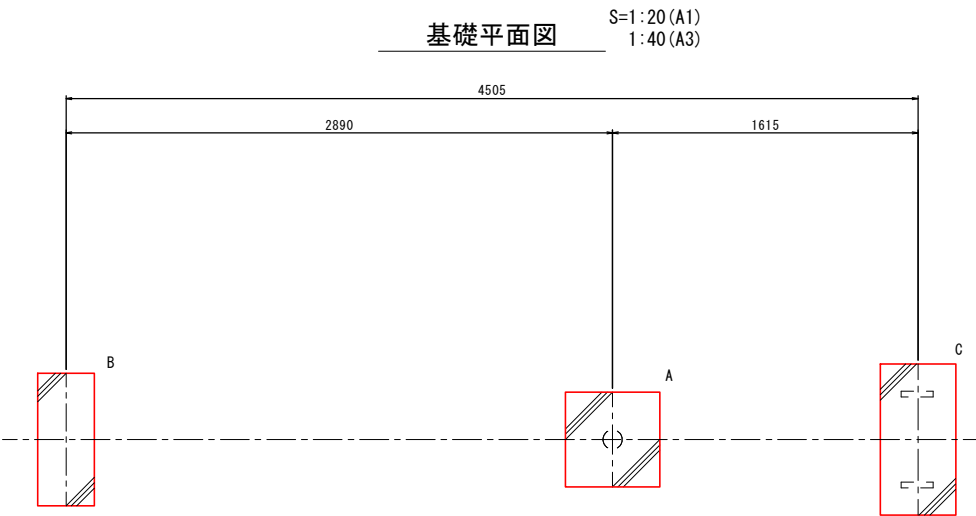
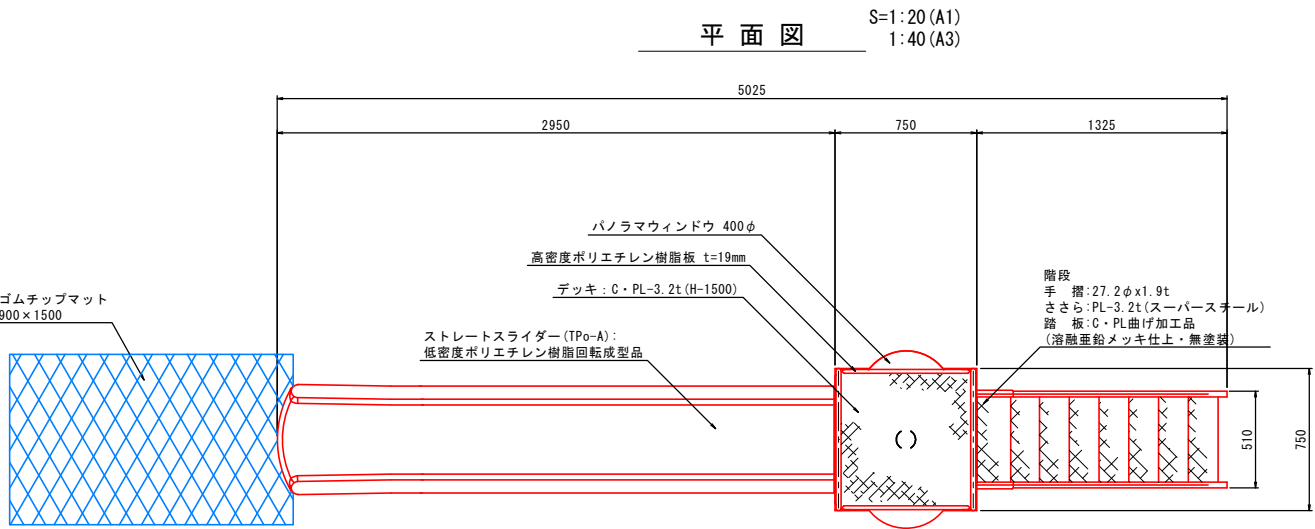
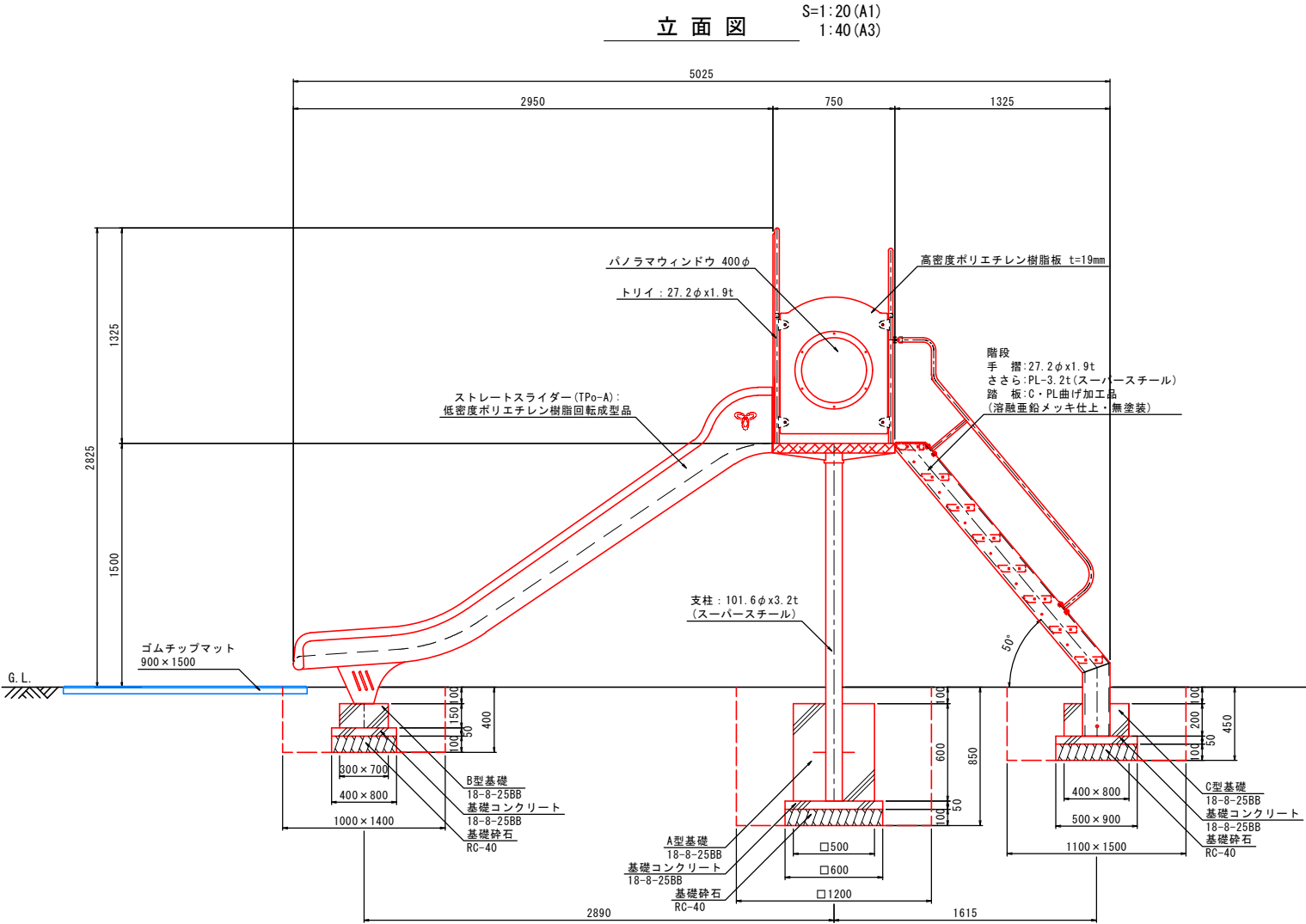
	重複不可 安全領域
	重複可 安全領域

令和		年度		工事	
番号	11 / 25	施設配置平面図		縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)
安曇野市穂高・明科地区					
NO.11 下押野集会センター遊園地					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安 曇 野 市 役 所					

すべり台構造図

・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)

【参考図】



基礎工集計表

A型基礎工	1ヶ所
B型基礎工	1ヶ所
C型基礎工	1ヶ所

令和		年度		工事	
番号	12 25	すべり台構造図		縮尺	図示
安曇野市穂高・明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安曇野市役所					

製品仕様

塗装 下地: ジンクロメートメッキ (スーパースチール部を除く)

下塗: 特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上: 合成樹脂高温焼付塗装

スーパースチールは高耐食メッキ材とする。

ボルト・ナットは全てジンクロメートメッキとする。

製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、(一社)日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

製品は、(一社)日本公園施設業協会が策定した

「遊具の安全に関する規準 (JPFA-SP-S: 2024)」に適合した製品とする。

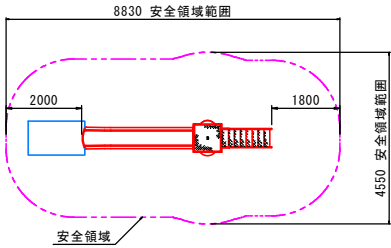
SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。

製品の対象年齢は、3～6歳とする。

製品: PG33-SU001と同等品を使用すること。

安全領域範囲

S=1:100 (A1)
1:200 (A3)



一連ブランコ構造図

- ・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)
- ・ 1人用

【参考図】

製品仕様

塗装 下地：ジンクロメートメッキ（スーパースチール部を除く）

下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上：合成樹脂高温焼付塗装

安全柵の継ぎ手はアルミダイカストとする。

ボルト・ナットは全てジンクロメートメッキとする。

但し、安全柵のボルトはステンレスとする。

スーパースチールは高耐食メッキ材とする。

チェーン及び取り付け金具については、メッキ仕上げ（無塗装）とする。

製品は、IS09001・IS014001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会が策定した

「遊具の安全に関する規準（JPFA-SP-S：2024）」に適合した製品とする。

SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの

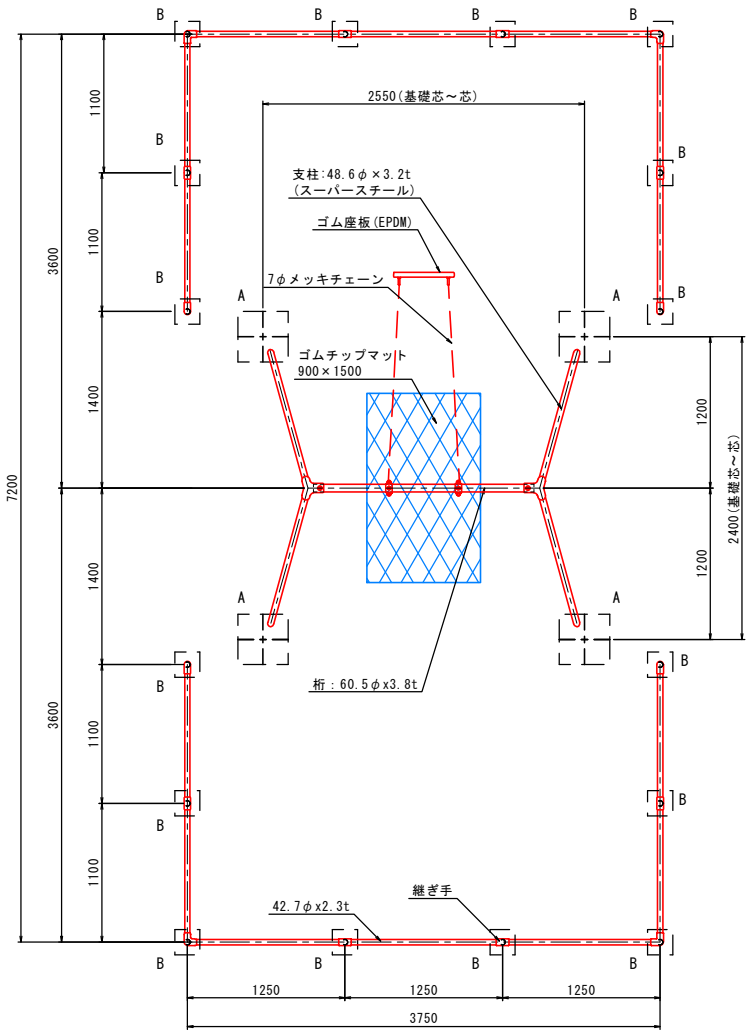
各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。

製品の対象年齢は、3～6歳とする。

製品：PG33-BU001+BU004と同等品を使用すること。

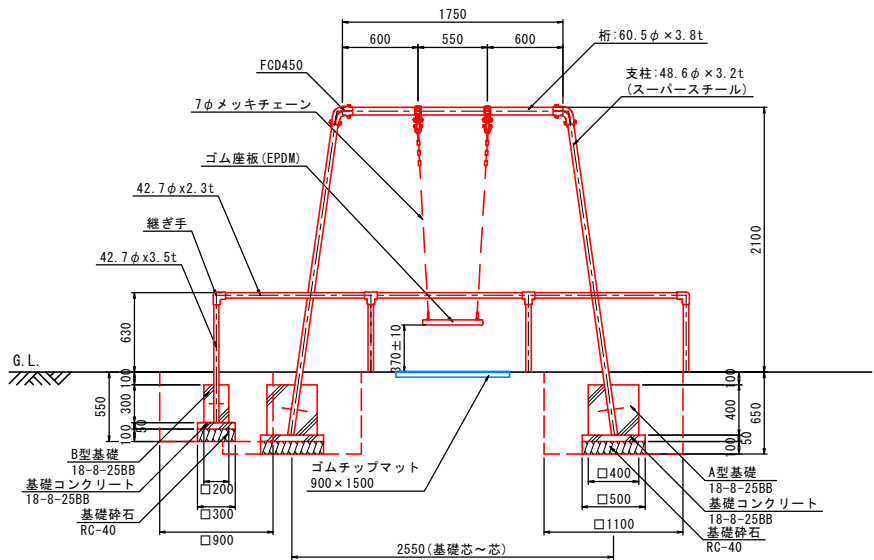
平面図

S=1:30 (A1)
1:60 (A3)



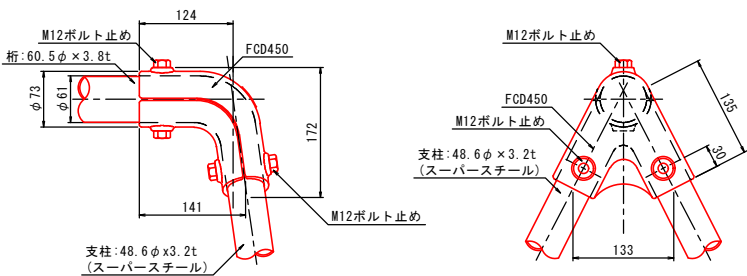
立面図

S=1:30 (A1)
1:60 (A3)



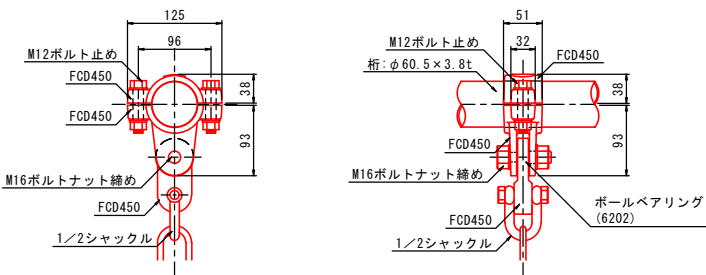
角イモノ詳細図

S=1: 5 (A1)
1:10 (A3)



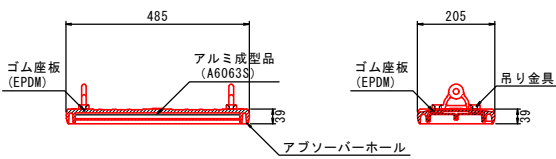
ブランコハンガー詳細図

S=1: 5 (A1)
1:10 (A3)



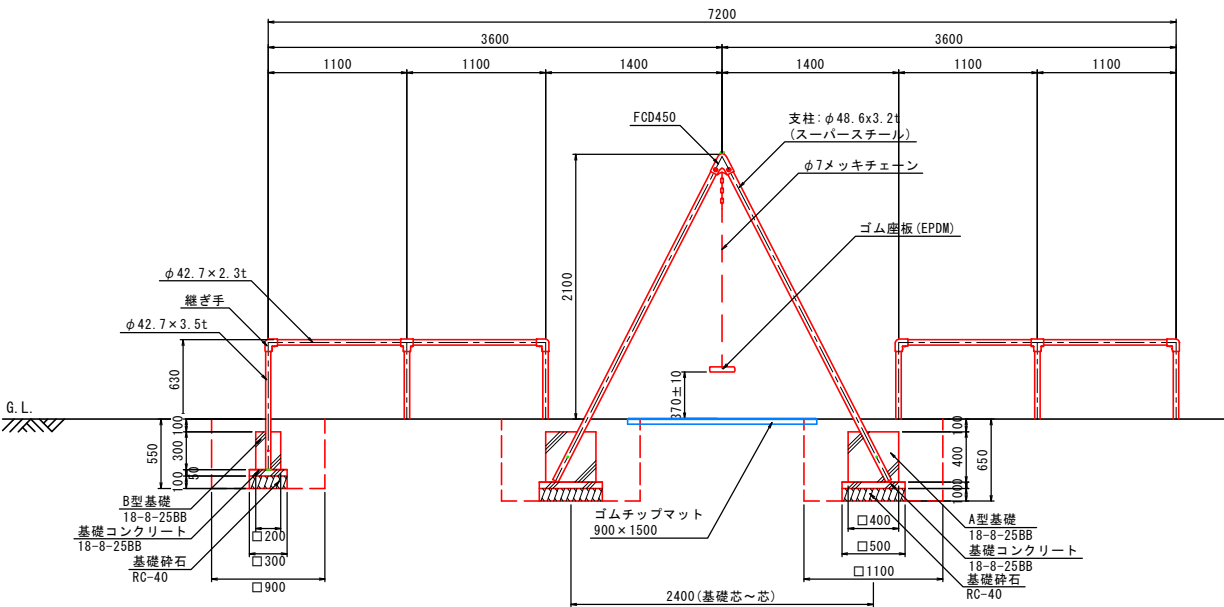
ゴム座板断面図

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)



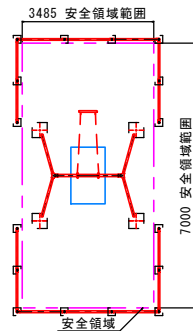
側面図

S=1:30 (A1)
1:60 (A3)



安全領域範囲

S=1:100 (A1)
1:200 (A3)



基礎工集計表

A型基礎工	4ヶ所
B型基礎工	16ヶ所

令和	年度	工事
番 号	13 / 25	一連ブランコ 構造図
安曇野市豊科・三郷地区		
設計会社		
測量会社		
調査会社		
安 曇 野 市 役 所		

- ・ 幼児用(対象年齢3歳～6歳)
- ・ 2人用

製品仕様

塗装 下地：ジंकロメートメッキ（スーパースチール部を除く）

下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上：合成樹脂高温焼付塗装

安全柵の継ぎ手はアルミダイカストとする。

ボルト・ナットは全てジंकロメートメッキとする。

但し、安全柵のボルトはステンレスとする。

スーパースチールは高耐食メッキ材とする。

チェーン及び取り付け金具については、メッキ仕上げ（無塗装）とする。

製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会が策定した

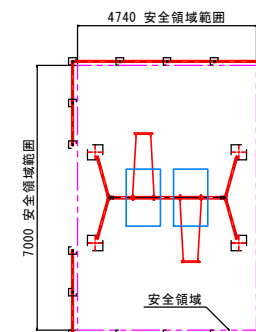
「遊具の安全に関する規準（JPFA-SP-S：2024）」に適合した製品とする。

SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。

製品の対象年齢は、3～6歳とする。

製品：PG33-BU001+BU004と同等品を使用すること。

S=1 : 100 (A1)
1 : 200 (A3)



基礎工集計表

A型基礎工	4ヶ所
B型基礎工	18ヶ所

令和	年度	工
番号	14 / 25	二連プランコ 構造図
		縮尺
		図示
安曇野市穂高・明科地区		
設計会社		
測量会社		
調査会社		
安曇野市役所		

- ・ 児童用(対象年齢6歳~12歳)
- ・ 2人用

製品仕様

塗装 下地：ジンクロメートメッキ（スーパースチール部を除く）

下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上：合成樹脂高温焼付塗装

安全柵の継ぎ手はアルミダイカストとする。

ボルト・ナットは全てジंकロメートメッキとする。

但し、安全柵のボルトはステンレスとする。

スーパースチールは高耐食メッキ材とする。

チェーン及び取り付け金具については、メッキ仕上げ（無塗装）とする。

製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会が策定した

「遊具の安全に関する規準（JPFA-SP-S：2024）」に適合した製品とする。

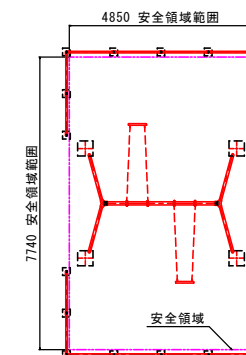
SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。

製品の対象年齢は、6～12歳とする。

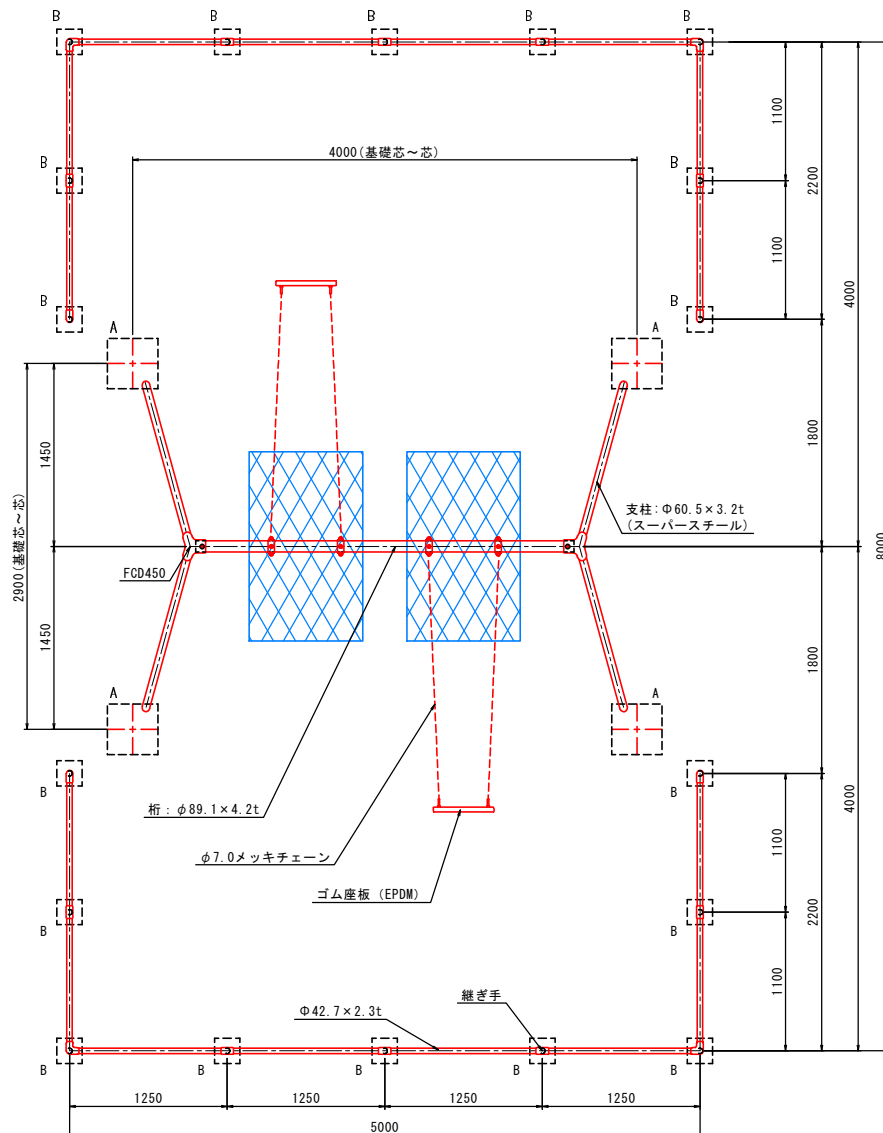
製品：PG33-BU003+BU004と同等品を使用すること。

安全領域範圍

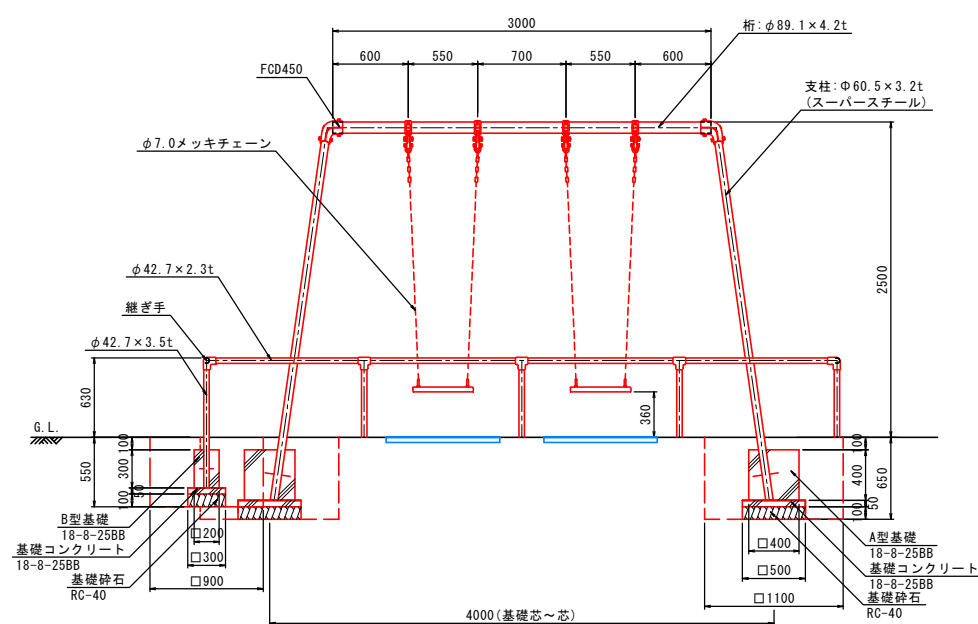
S=1 : 100 (A1)
1 : 200 (A3)



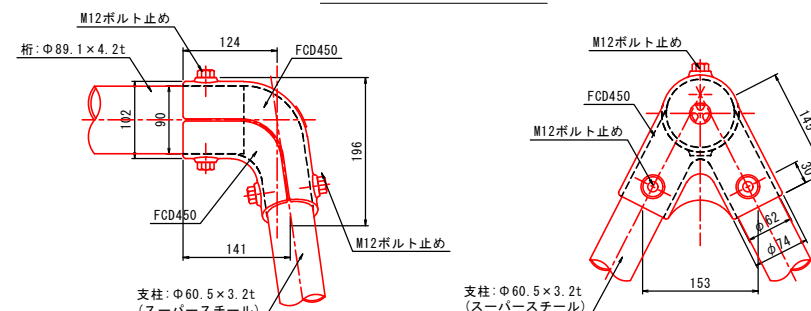
S=1:30 (A1)
1:60 (A3)



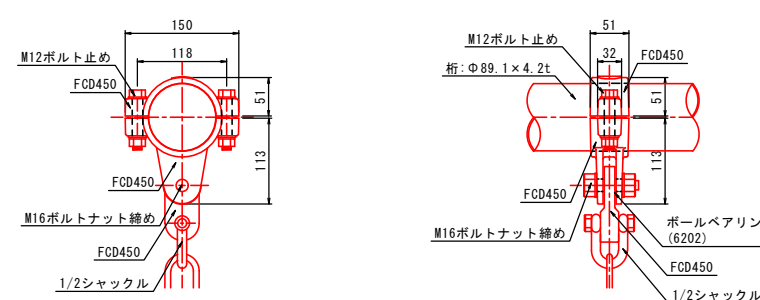
S=1:30 (A1)
1:60 (A3)



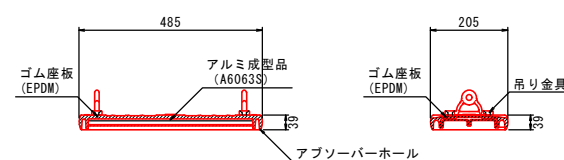
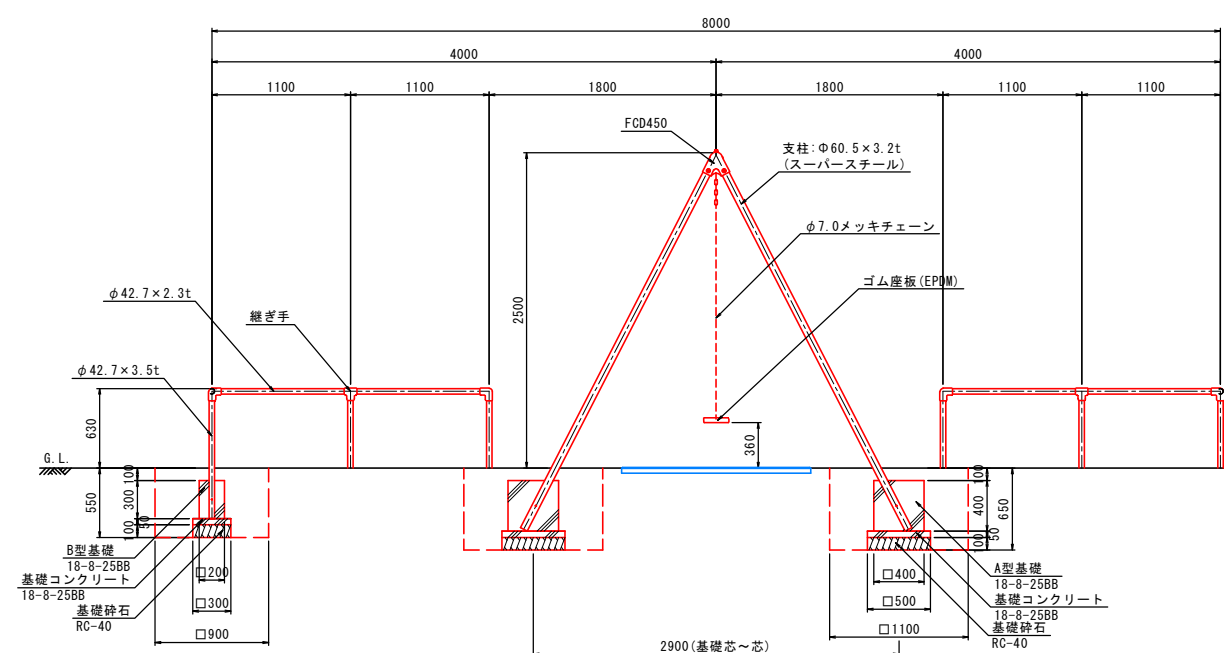
S=1: 5 (A1)
1:10 (A3)



S=1: 5 (A1)
1:10 (A3)



S=1:10 (A1)
1:20 (A3)


$$S = \begin{matrix} 1:30 & (A1) \\ 1:60 & (A3) \end{matrix}$$


基礎工集計表

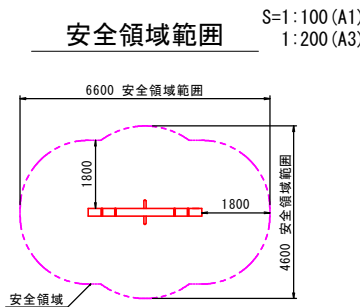
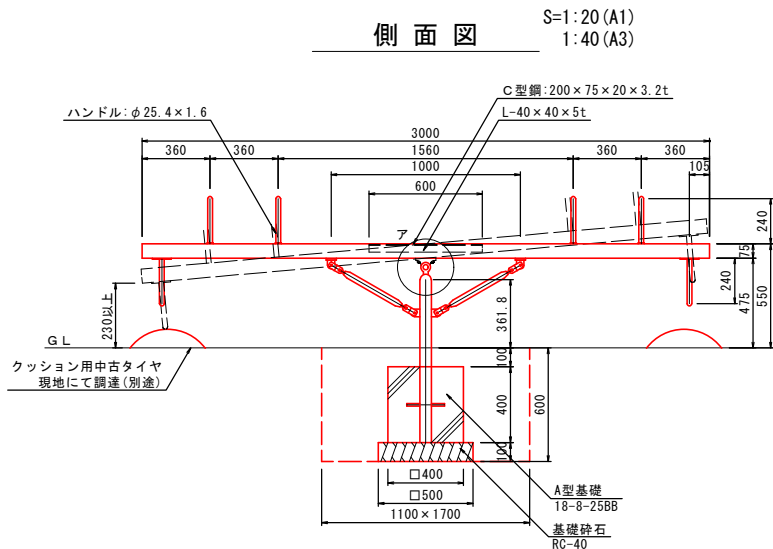
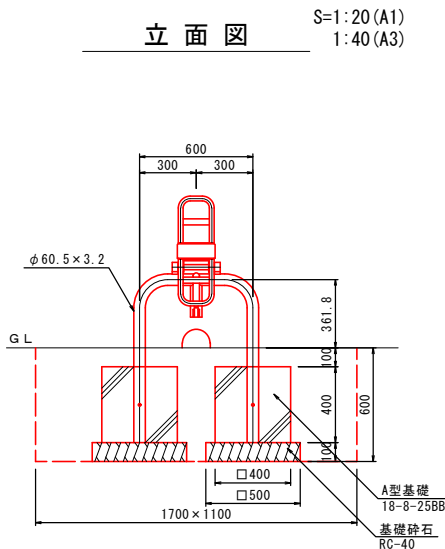
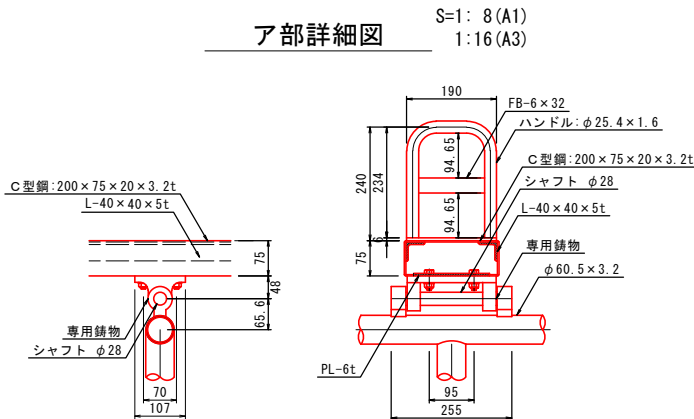
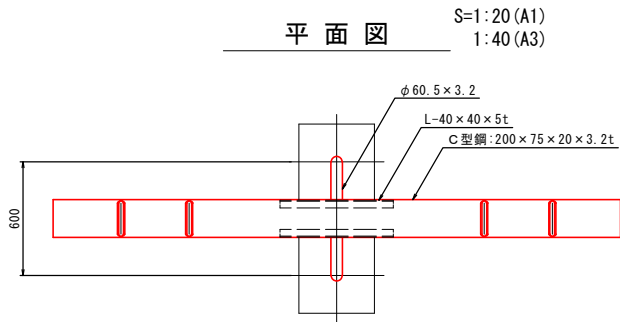
A型基礎工	4ヶ所
B型基礎工	18ヶ所

令和	年度	工
番号	15 / 25	二連プランコ 構造図
		縮尺
		図示
安曇野市穂高・明科地区		
設計会社		
測量会社		
調査会社		
安曇野市役所		

シーソー構造図

- ・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)
- ・ 4人用

【参考図】



製品仕様

ボルト、ナットはメッキ処理とする。

使用鋼管はジンクロメートメッキ (JIS H8610 電気亜鉛メッキ2種4級)

処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)

製品は(一社)日本公園施設業協会賠償責任保険を適用とする。

製品は『遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2024』適合品とする。

製品はISO9001の認証取得企業で品質管理されたものとする。

SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。

製品の対象年齢は、3～6歳とする。

製品:CS-790と同等品を使用すること。

基礎工集計表

A型基礎工	2ヶ所

令和		年度		工事	
番号	16 25	シーソー構造図		縮尺	図示
安曇野市穂高・明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安 曇 野 市 役 所					

三連鉄棒構造図

- ・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)
- ・ 3人用

【参考図】

製品仕様

塗装 下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上：合成樹脂高温焼付塗装

(ただし、SCS13は除く)

スーパースチールは高耐食メッキ材とする。

ボルト・ナットは全てジंकロメートメッキとする。

製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

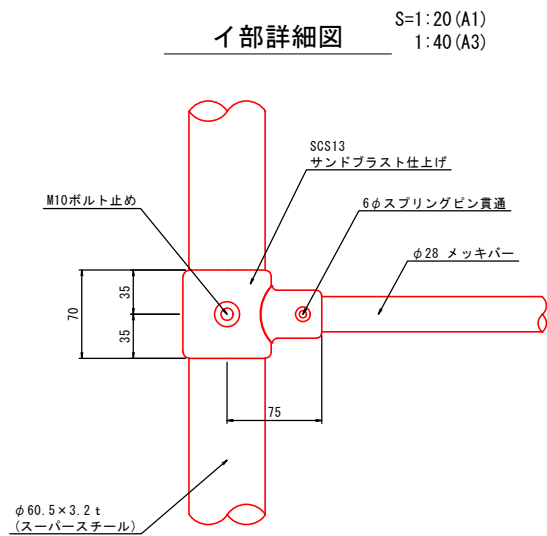
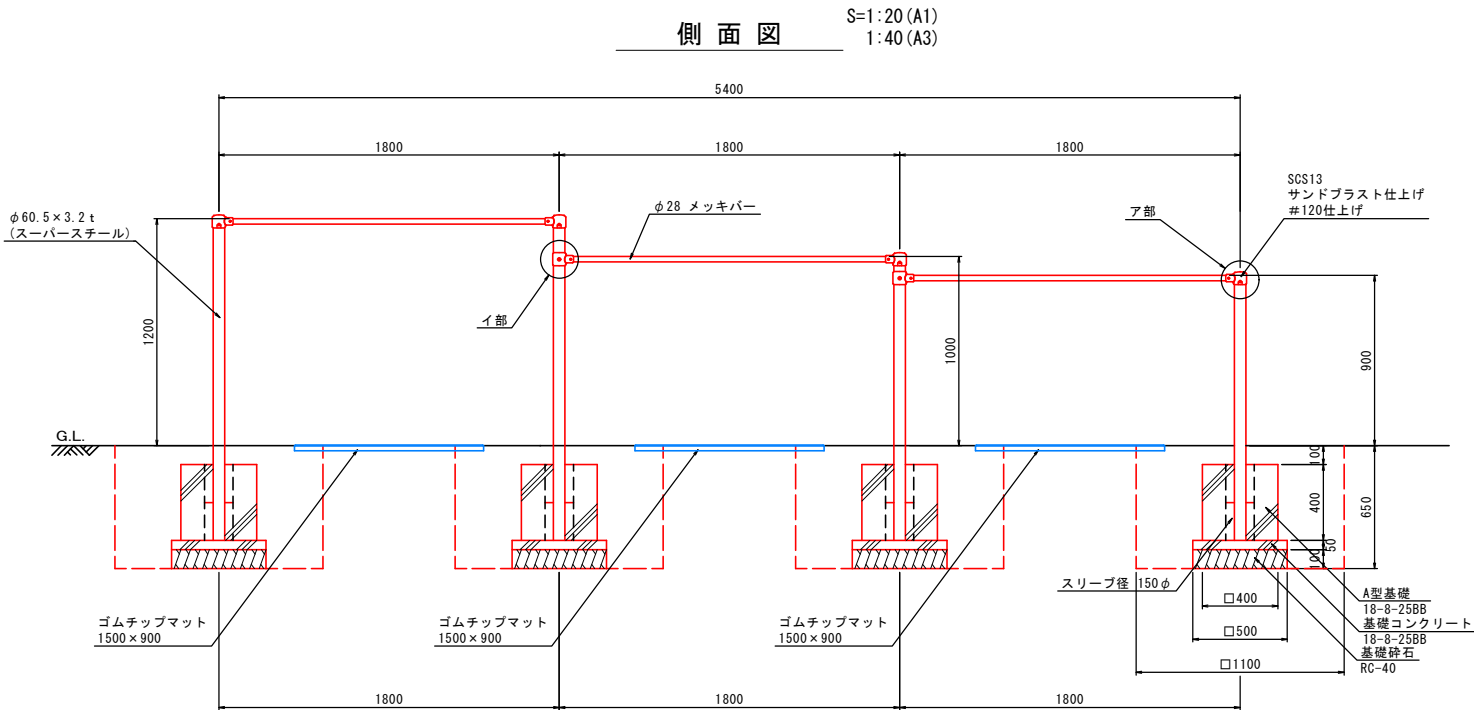
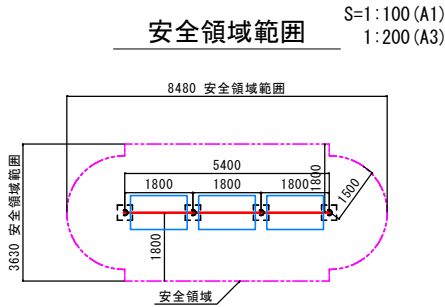
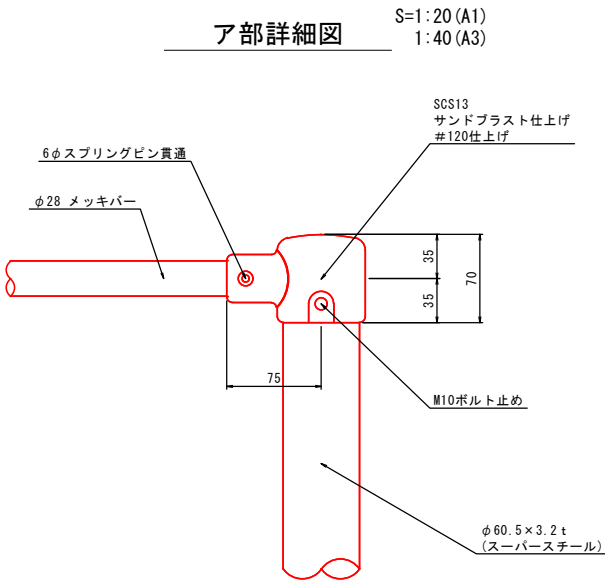
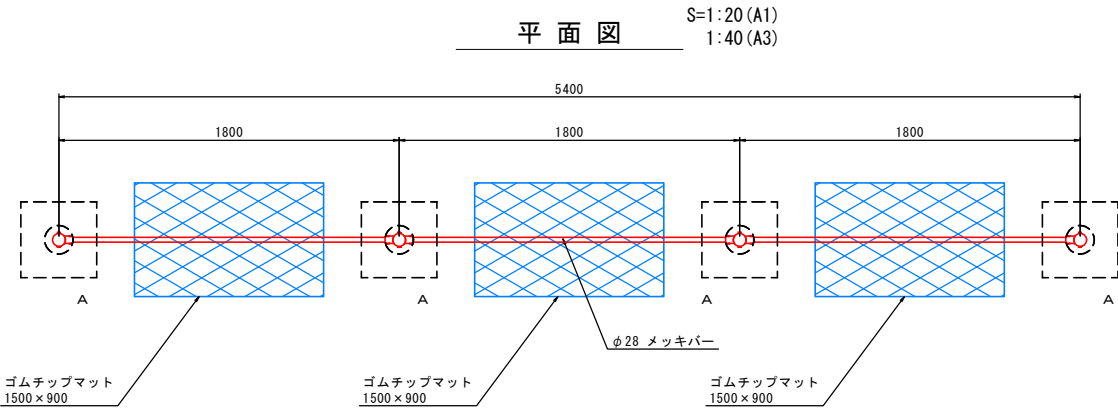
製品は、（一社）日本公園施設業協会が策定した

「遊具の安全に関する標準（JPFA-SP-S：2024）」に適合した製品とする。

SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。

製品の対象年齢は、3～6歳とする。

製品：PG33-TE009と同等品を使用すること。



基礎工集計表

A型基礎工	4ヶ所

令和		年度		工事	
番号	17 / 25	三連鉄棒構造図		縮尺	図示
安曇野市穂高、明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安曇野市役所					

三連鉄棒構造図

- ・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)
- ・ 3人用

【参考図】

製品仕様

塗装 下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上：合成樹脂高温焼付塗装

(ただし、SCS13は除く)

スーパースチールは高耐食メッキ材とする。

ボルト・ナットは全てジंकロメートメッキとする。

製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

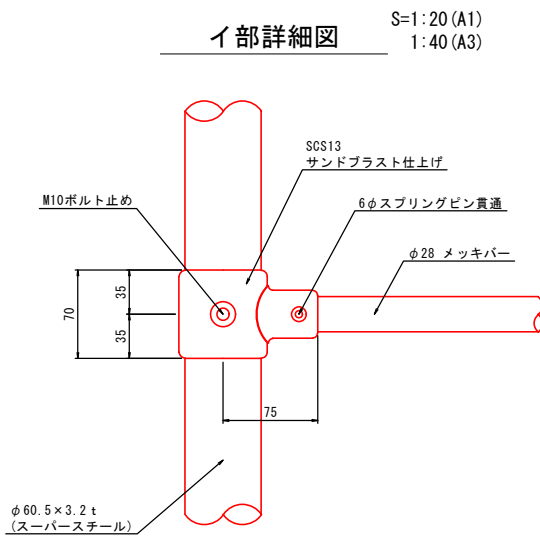
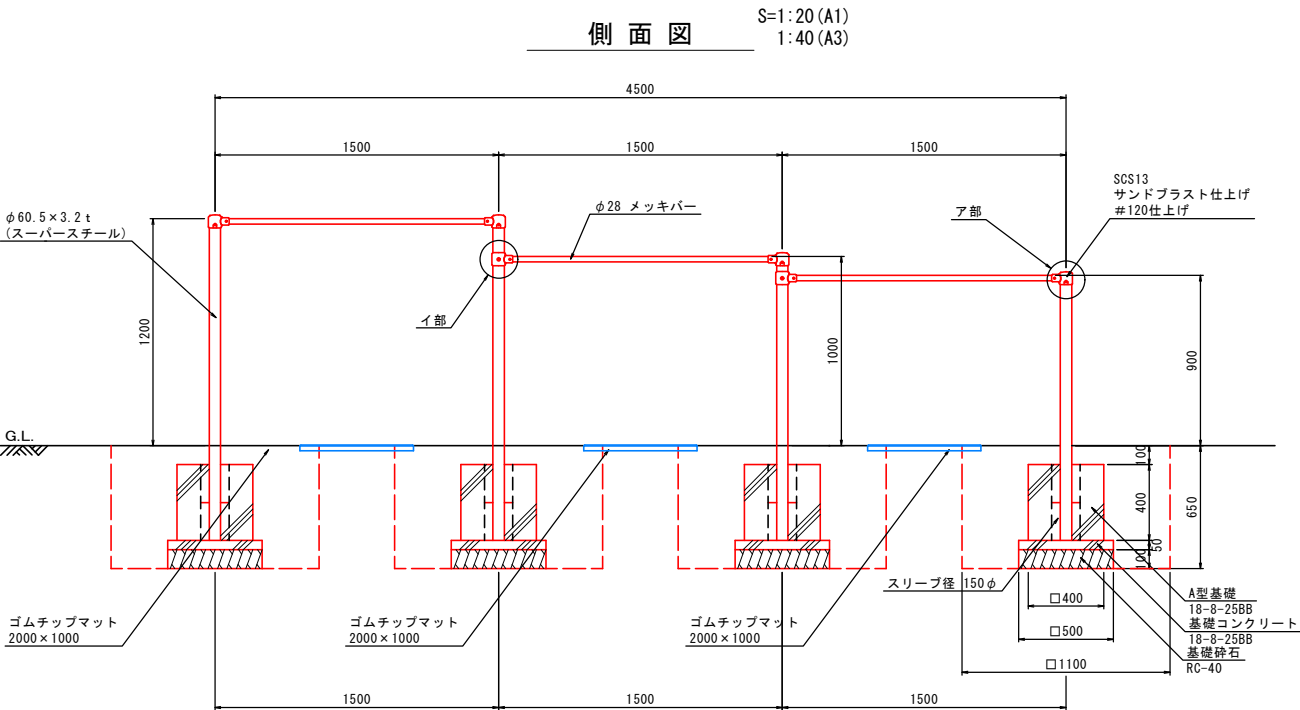
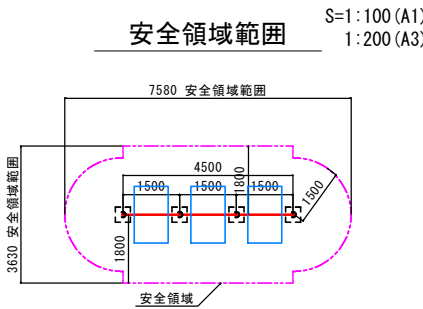
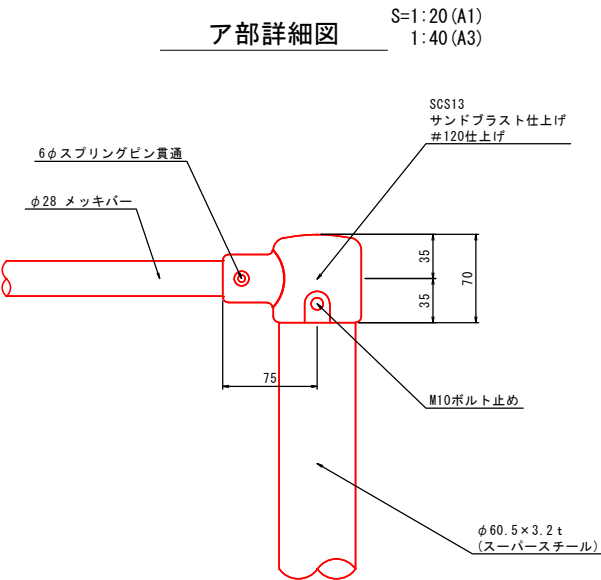
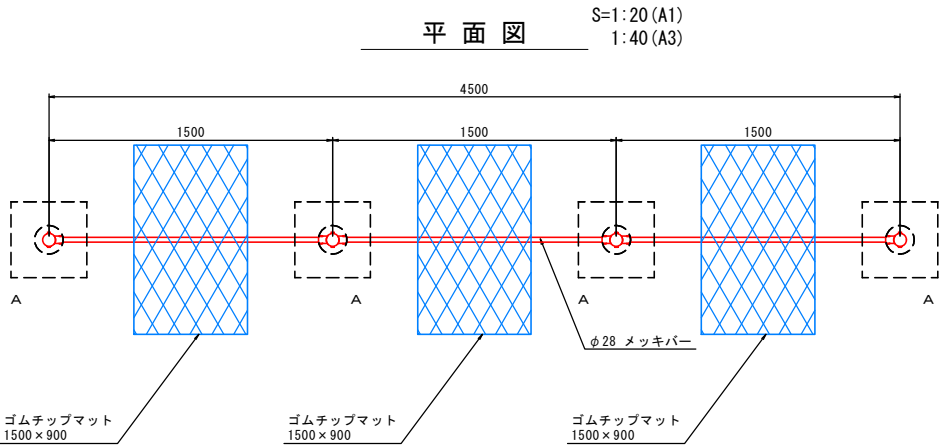
製品は、（一社）日本公園施設業協会が策定した

「遊具の安全に関する標準（JPFA-SP-S：2024）」に適合した製品とする。

SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。

製品の対象年齢は、3～6歳とする。

製品：PG33-TE003と同等品を使用すること。



基礎工集計表

A型基礎工	4ヶ所

令和		年度		工事	
番号	18 25	三連鉄棒構造図		縮尺	図示
安曇野市穂高、明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安曇野市役所					

二連鉄棒構造図

- ・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)
- ・ 2人用

【参考図】

製品仕様

塗装 下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上：合成樹脂高温焼付塗装

(ただし、SCS13は除く)

スーパースチールは高耐食メッキ材とする。

ボルト・ナットは全てジंकロメートメッキとする。

製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

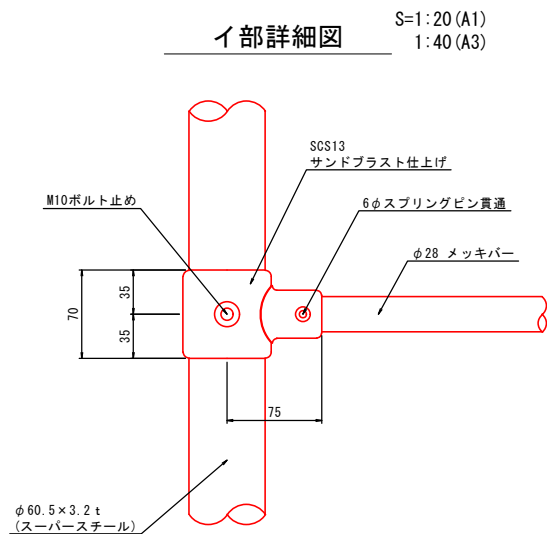
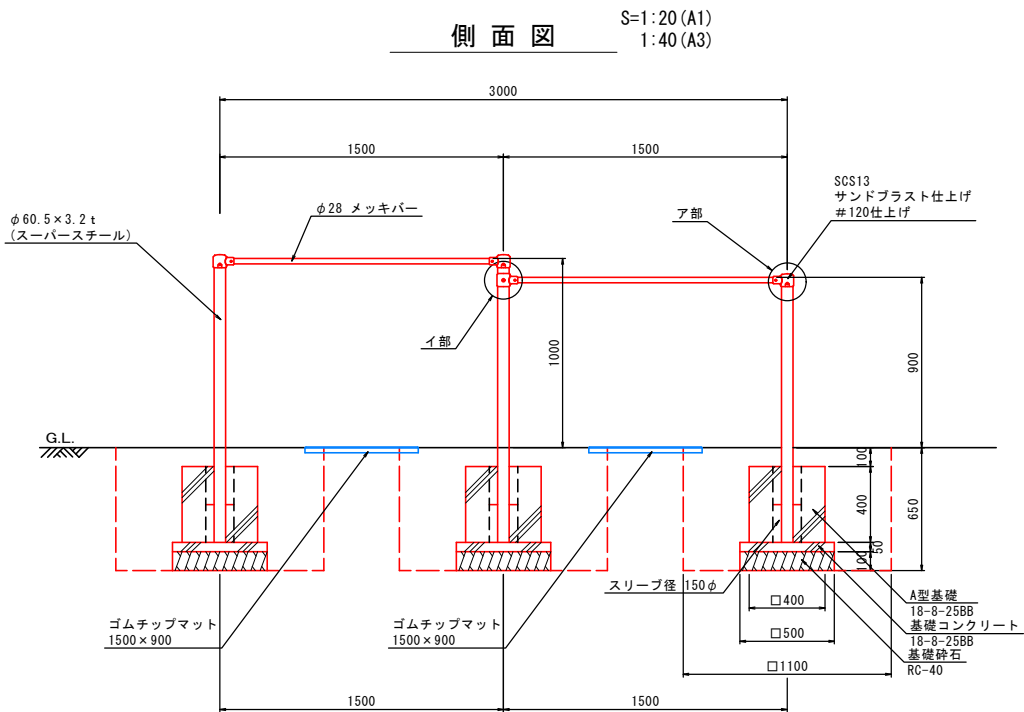
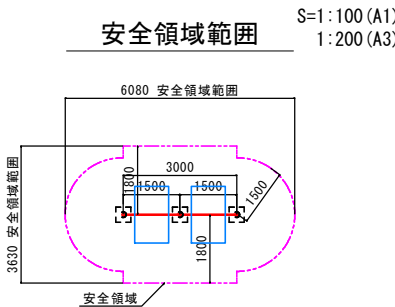
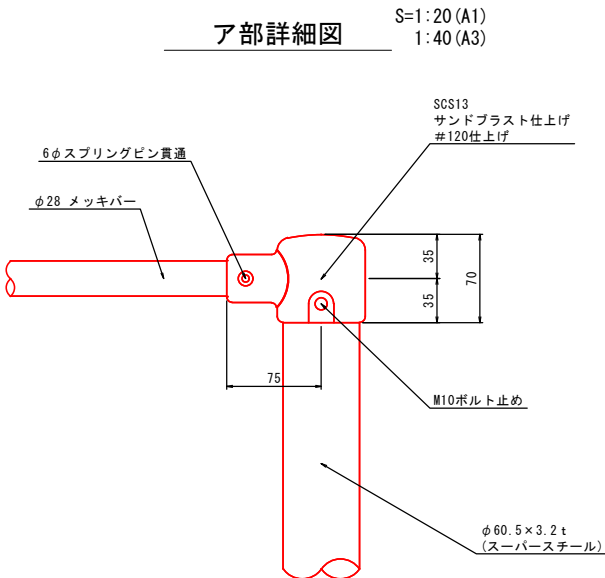
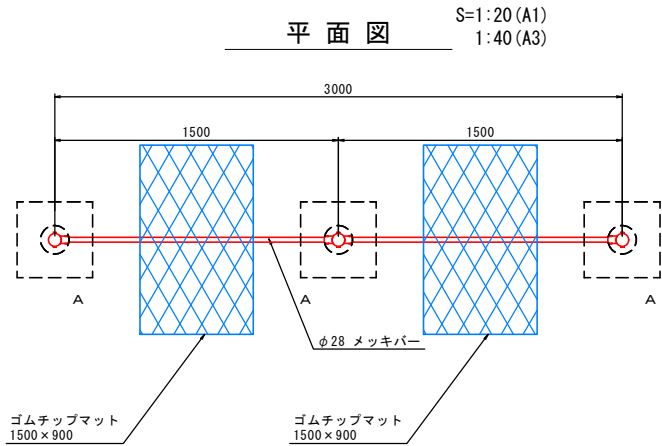
製品は、（一社）日本公園施設業協会が策定した

「遊具の安全に関する規準（JPFA-SP-S：2024）」に適合した製品とする。

SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。

製品の対象年齢は、3～6歳とする。

製品：PG33-TE003と同等品を使用すること。



基礎工集計表

A型基礎工	3ヶ所

令和		年度		工事	
番号	19 / 25	二連鉄棒構造図		縮尺	図示
安曇野市穂高、明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安曇野市役所					

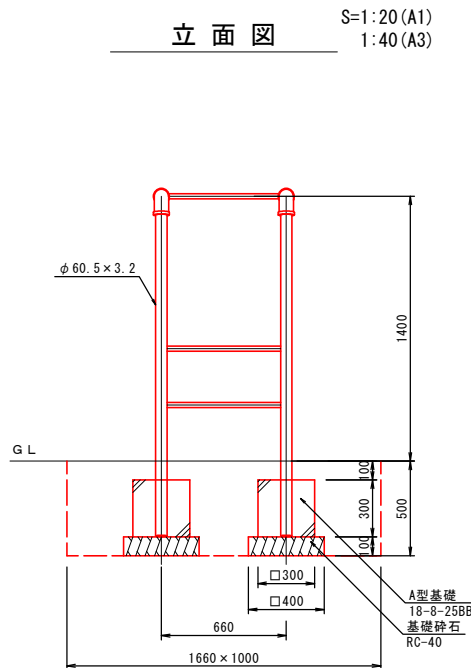
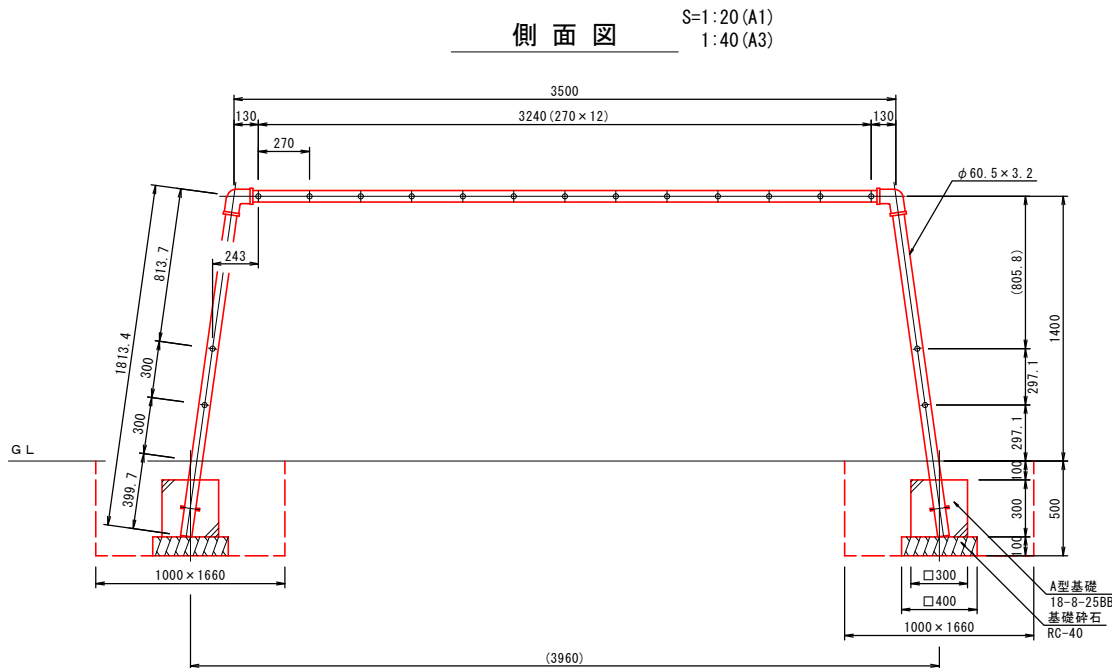
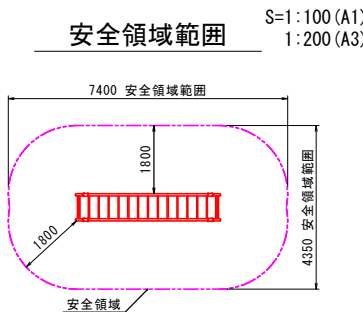
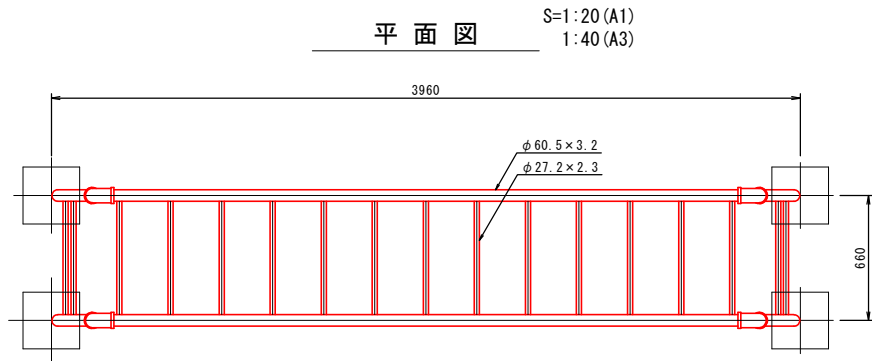
うんてい構造図

- ・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)
- ・ 3人用

【参考図】

製品仕様

ボルト、ナットはメッキ処理とする。
使用鋼管はジンクロメートメッキ (JIS H8610 電気亜鉛メッキ2種4級)
処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
製品は(一社)日本公園施設業協会賠償責任保険を適用とする。
製品は『遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2024』適合品とする。
製品はISO9001の認証取得企業で品質管理されたものとする。
SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。
製品の対象年齢は、3～6歳とする。
製品：KU-754と同等品を使用すること。



基礎工集計表

A型基礎工	4ヶ所

令和		年度		工事	
番号	20 25	うんてい構造図		縮尺	図示
安曇野市穂高・明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安 曇 野 市 役 所					

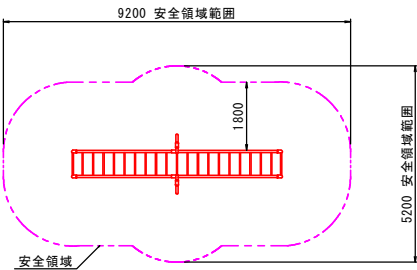
山形うんてい構造図

・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)

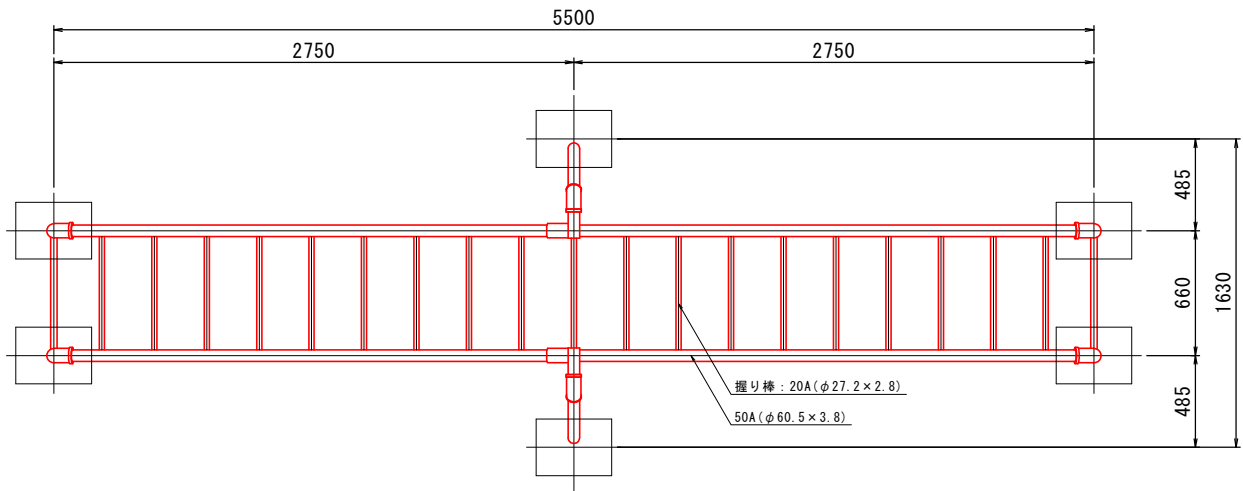
【参考図】

製品仕様
ボルト、ナットはメッキ処理とする。
使用鋼管はジンクロメートメッキ (JIS H8610 電気亜鉛メッキ2種4級)
処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
製品は(一社)日本公園施設業協会賠償責任保険を適用とする。
製品は『遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2024』適合品とする。
製品はISO9001の認証取得企業で品質管理されたものとする。
「遊具の安全に関する規準 (JPFA-SP-S:2024)」に適合した製品とする。
SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの
各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。
製品の対象年齢は、3～6歳とする。
製品: KU-761Yと同等品を使用すること。

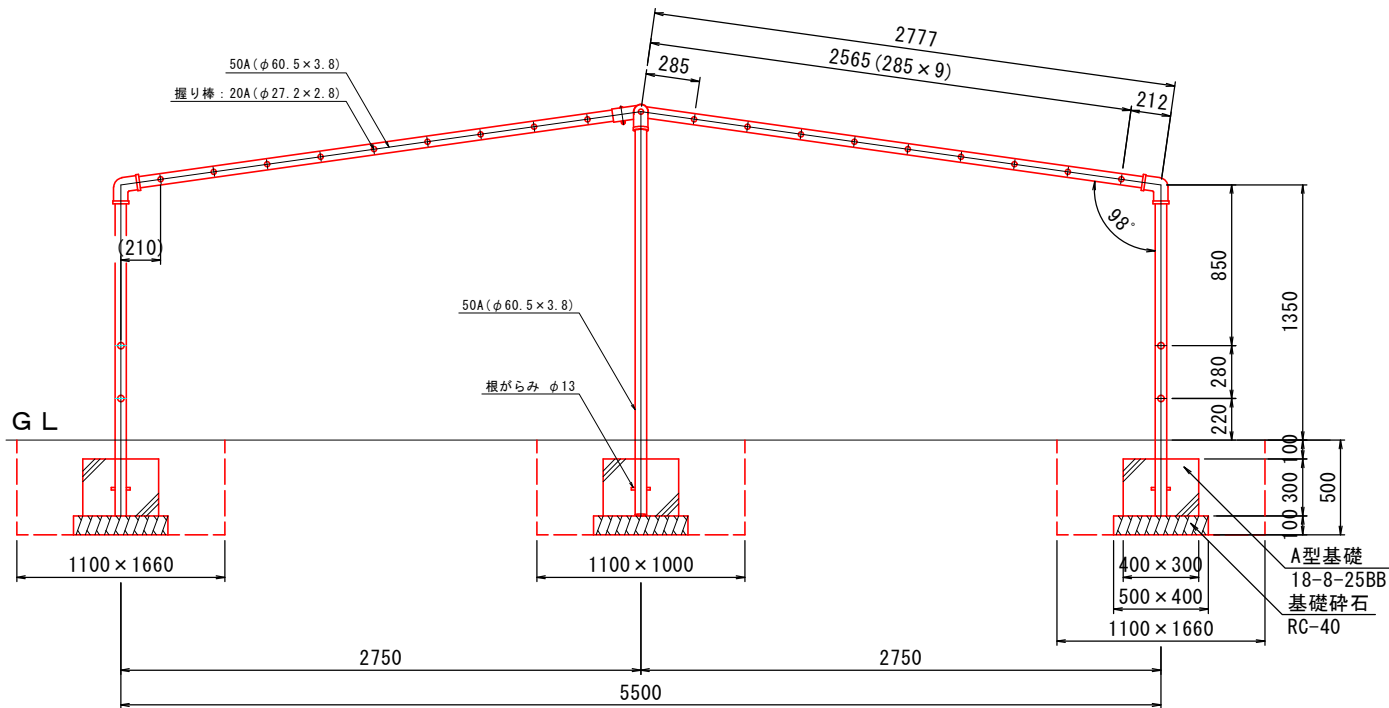
安全領域範囲 S=1:100 (A1)
1:200 (A3)



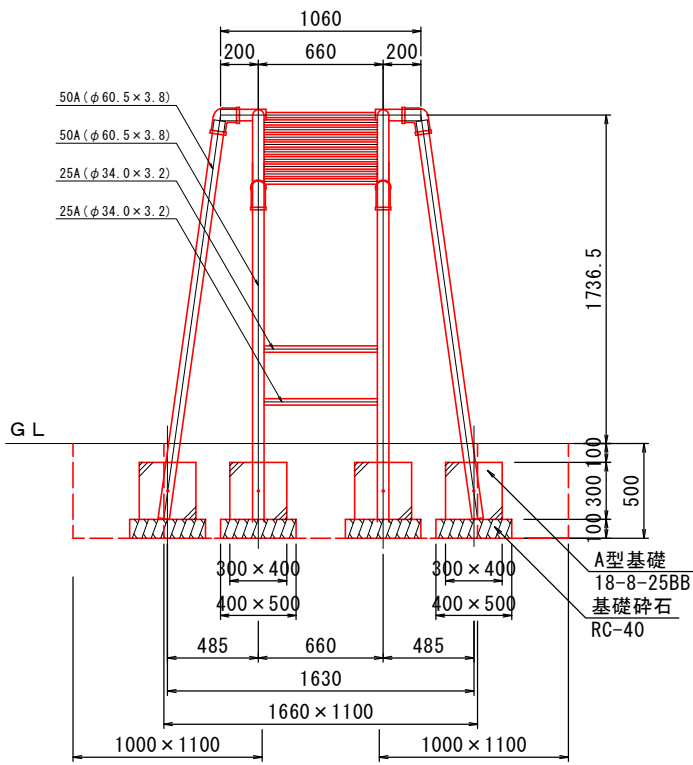
平面図 S=1:20 (A1)
1:40 (A3)



側面図 S=1:20 (A1)
1:40 (A3)



立面図 S=1:20 (A1)
1:40 (A3)



基礎工集計表

A型基礎	6ヶ所
基礎碎石	
RC-40	

令和	年度	工事
番号	21	山形うんてい
25	構造図	縮尺
安曇野市穂高・明科地区		
設計会社		
測量会社		
調査会社		
安曇野市役所		

チェーンネット構造図

・幼児用(対象年齢3歳～6歳)

【参考図】

製品仕様

塗装 下地: ジンクロメートメッキ

下塗: 特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上: 合成樹脂高温焼付塗装

ボルト・ナットは全てジンクロメートメッキとする。

製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、(一社)日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

製品は、(一社)日本公園施設業協会が策定した

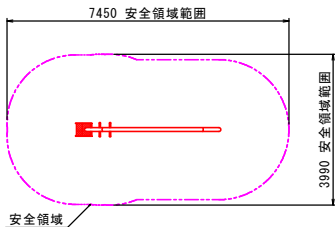
「遊具の安全に関する規準(JPFA-SP-S:2024)」に適合した製品とする。

SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。

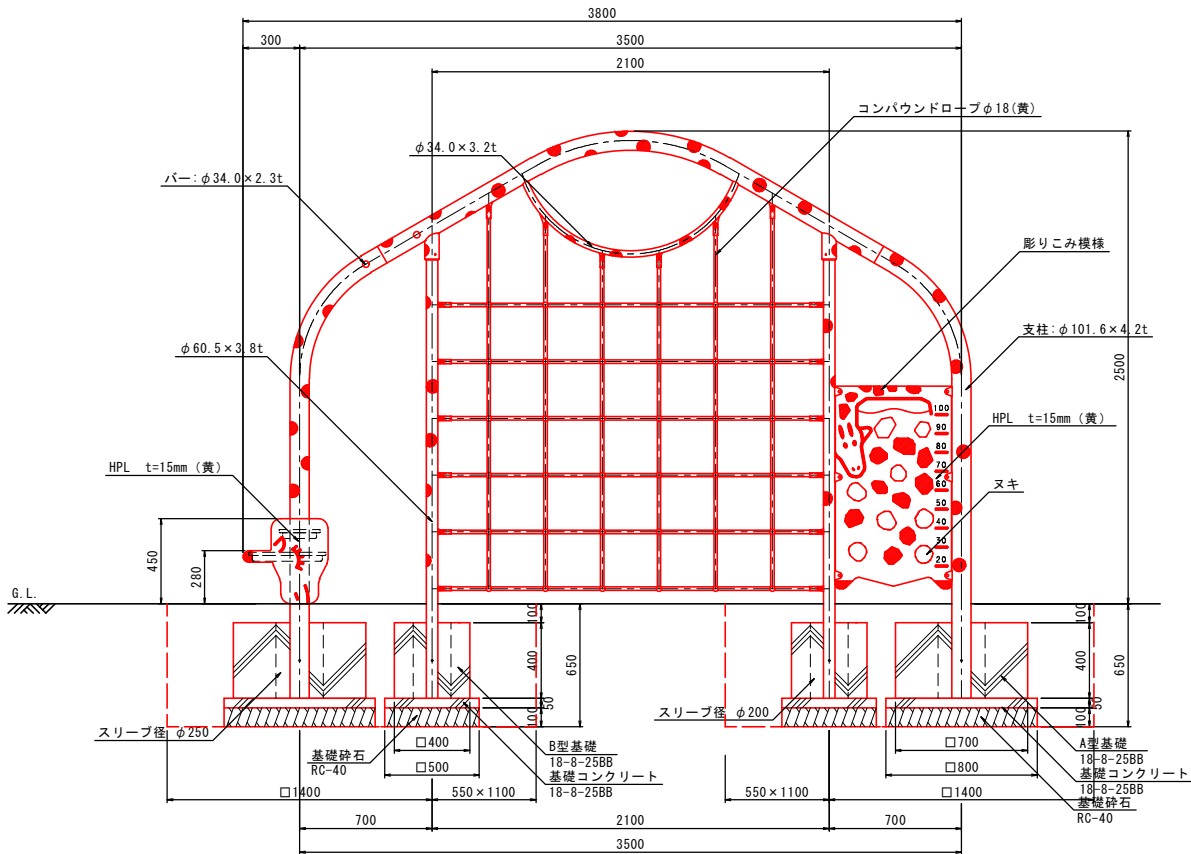
製品の対象年齢は、3～6歳とする。

製品: PG33-CL002と同等品を使用すること。

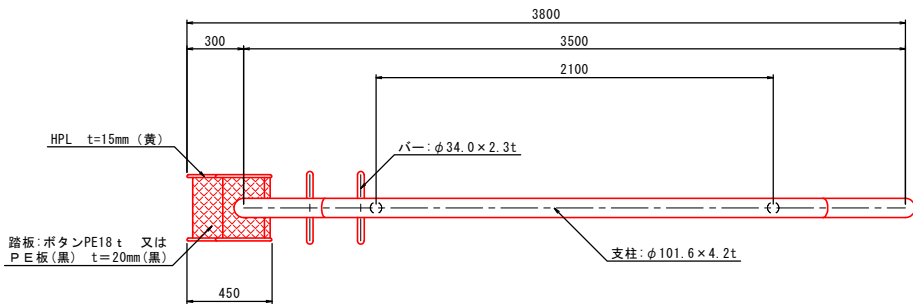
安全領域範囲 S=1:100(A1)
1:200(A3)



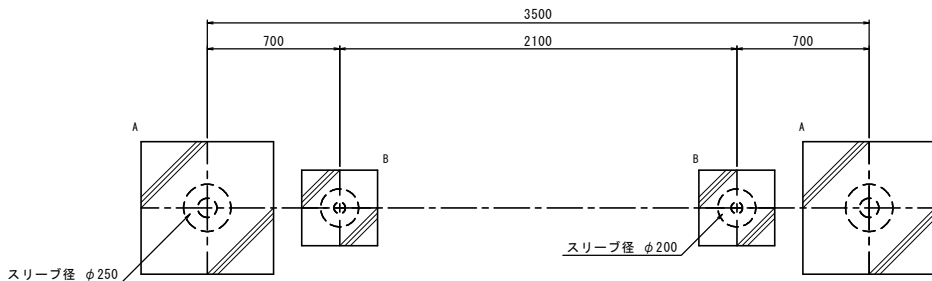
側面図 S=1:20(A1)
1:40(A3)



平面図 S=1:20(A1)
1:40(A3)



側面図 S=1:20(A1)
1:40(A3)



基礎工集計表

A型基礎工	2ヶ所
B型基礎工	2ヶ所

令和		年度		工事	
番号	22	25	チェーンネット 構造図	縮尺	図示
安曇野市穂高・明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安曇野市役所					

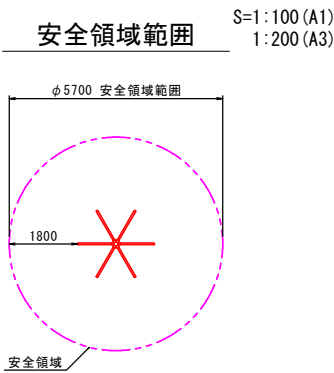
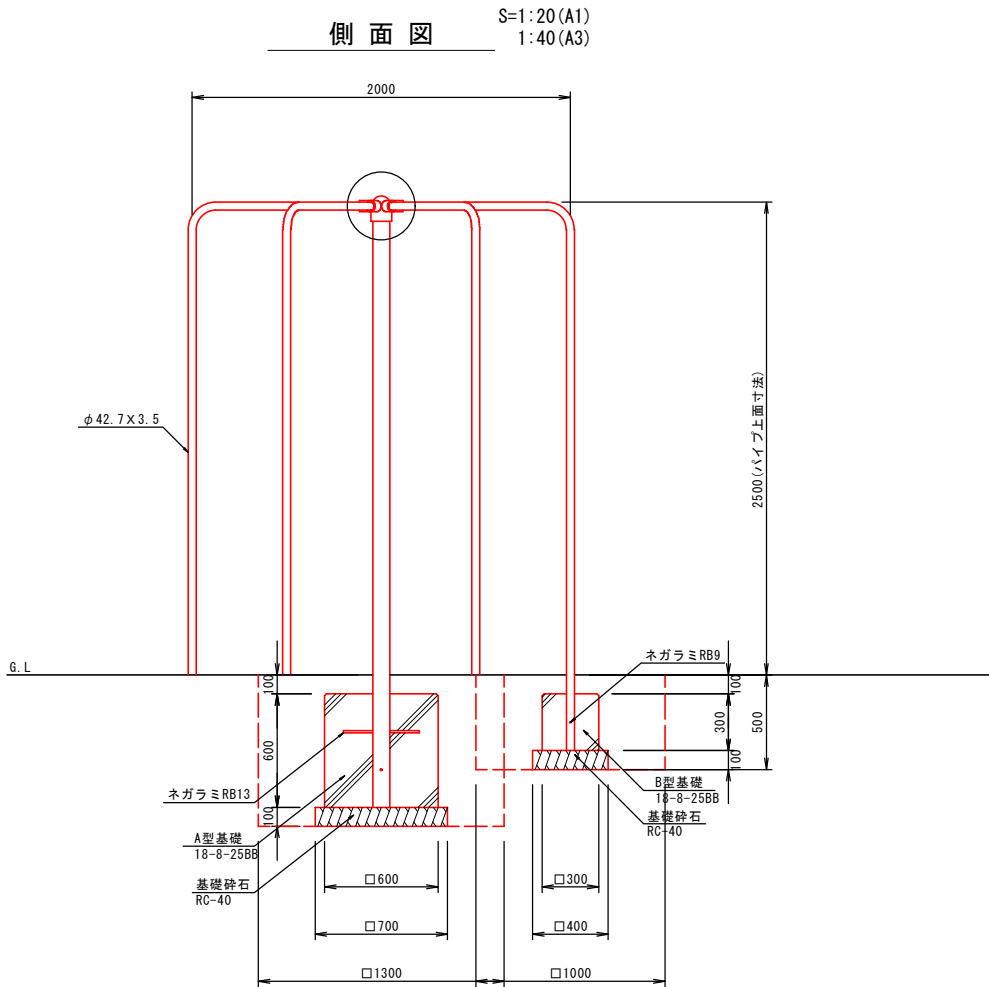
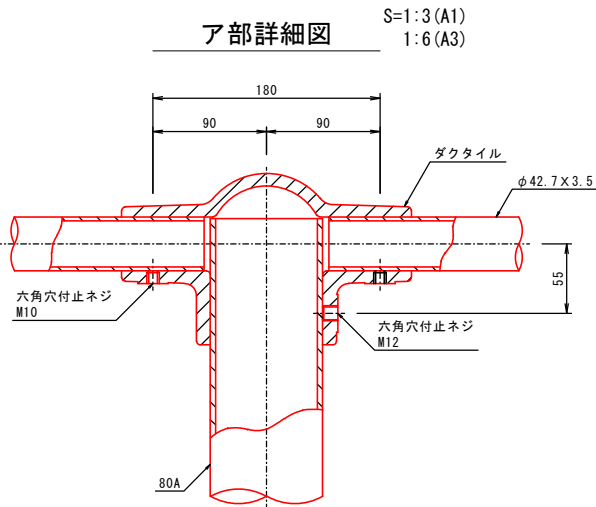
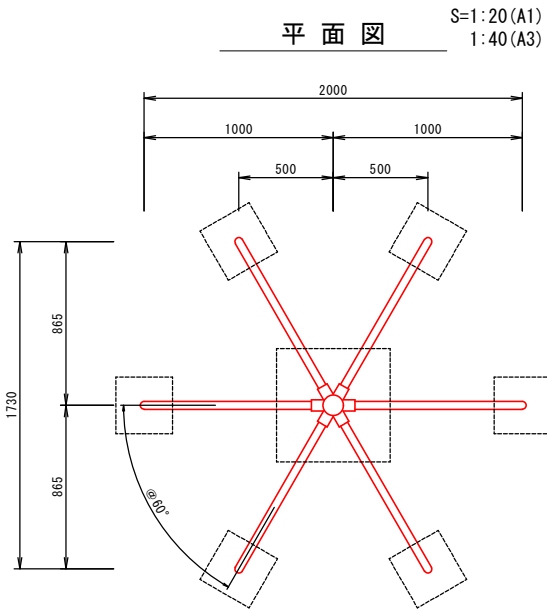
はんとぅ棒構造図

- ・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)
- ・ 6人用

【参考図】

製品仕様

鋼材は、電気亜鉛メッキ処理後、合成樹脂焼付塗装とする（基礎部品は除く）。
はん登棒（φ 4 2 . 7 × 3 . 5）は、溶融亜鉛メッキ処理後、合成樹脂焼付塗装とする。
ボルト・ナットは、電気亜鉛メッキ処理とする。
ISO9001・ISO14001の認証取得企業で品質管理された製品とする。
（一社）日本公園施設業協会の賠償責任保険付とする。
本製品は、遊具の安全に関する規準 J P F A - S P - S : 2 0 2 4 に準拠した製品とする。
SPシール、年齢標示シール、遊具種類別注意シール、SP点検済シール、SP製造表示ラベルの各種シール類については、見やすく、かつ破損しにくい位置に表示するものとする。
製品の対象年齢は、3～6歳とする。
製品：LA-15Bと同等品を使用すること。



基礎工集計表

A型基礎工	1ヶ所
B型基礎工	6ヶ所

令和		年度		工事	
番号	23 25	はんとぅ棒構造図		縮尺	図示
安曇野市穂高・明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安曇野市役所					

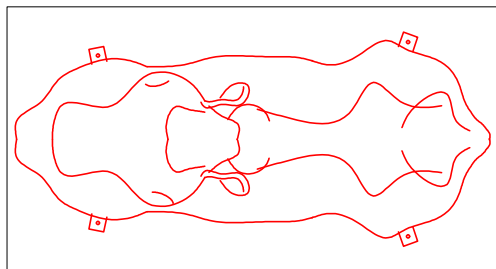
動物型遊具構造図

・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)

【参考図】

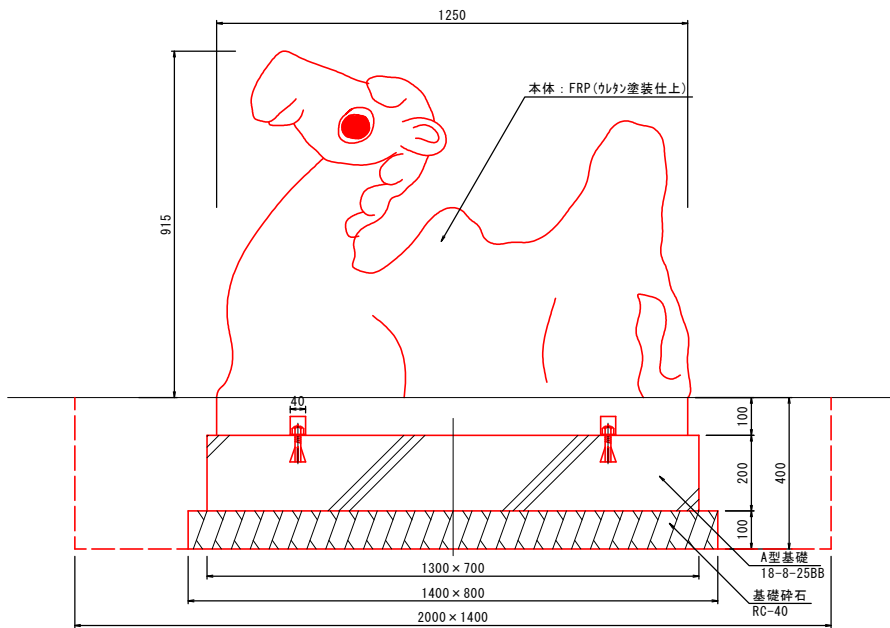
平面図

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)



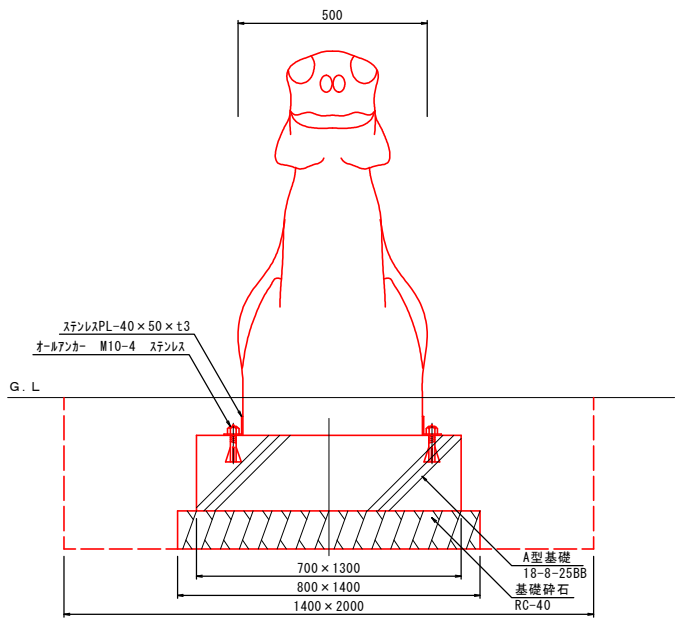
側面図

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)



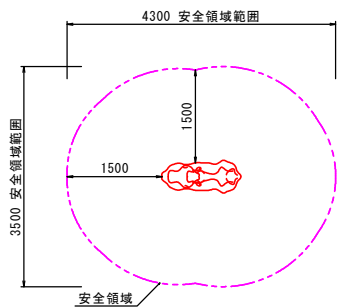
立面図

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)



安全領域範囲

S=1:100 (A1)
1:200 (A3)



基礎工集計表

A型基礎工	1ヶ所

令和		年度		工事	
番号	24 25	動物型遊具構造図	縮尺	図示	
安曇野市穂高・明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安曇野市役所					

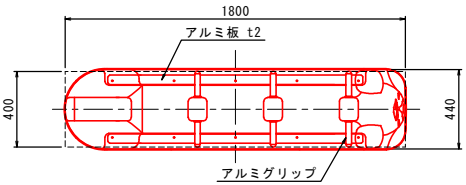
ロッキング遊具構造図

- ・ 幼児用 (対象年齢3歳～6歳)
- ・ 3人用

【参考図】

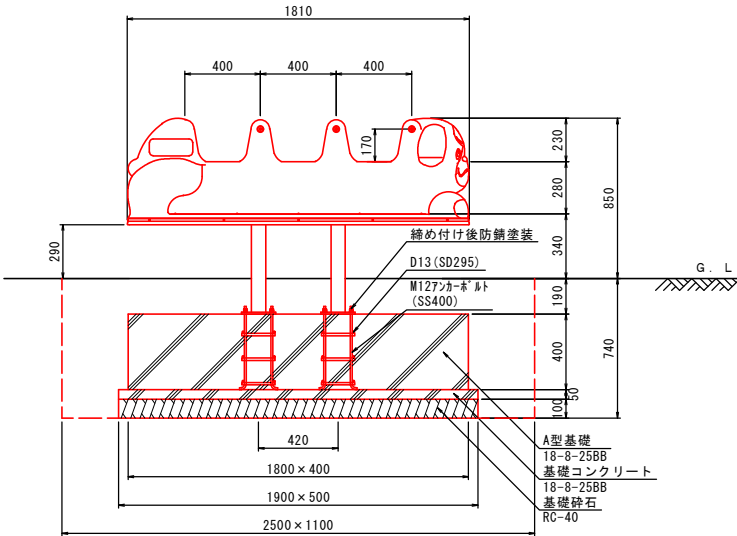
平面図

S=1:20 (A1)
1:40 (A3)



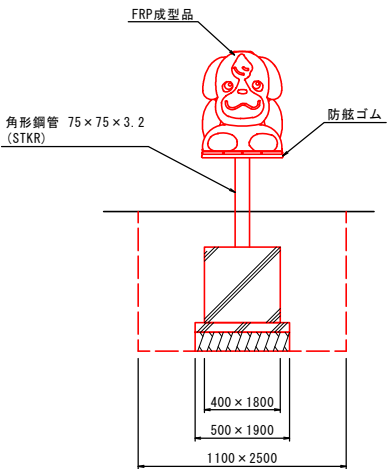
側面図

S=1:20 (A1)
1:40 (A3)



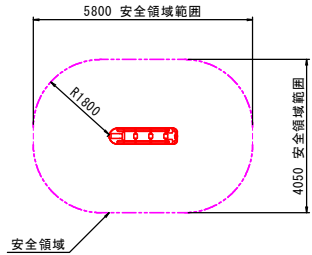
立面図

S=1:20 (A1)
1:40 (A3)



安全領域範囲

S=1:100 (A1)
1:200 (A3)



基礎工集計表

A型基礎工	1ヶ所

令和		年度		工事	
番号	25	25	ロッキング遊具 構造図	縮尺	図示
安曇野市穂高、明科地区					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安曇野市役所					

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【全体数量総括表】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分	道路新設・改築	
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分	道路改良、舗装	
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	10.0	10		
二連ブランコ			基	8.0	8		
一連ブランコ			基	1.0	1		
ロッキング遊具			基	1.0	1		
はんとう棒			基	1.0	1		
チェーンネット			基	1.0	1		
うんてい			基	1.0	1		
山形うんてい			基	1.0	1		
動物型遊具			基	1.0	1		
シーソー			基	1.0	1		
三連鉄棒			基	2.0	2		
二連鉄棒			基	1.0	1		

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【NO.1 牧道下遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.5	3		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	5.2	5		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎		B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
二連ブランコ			基	1.0	1		
作業土工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
床掘		小規模	m3	11.2	11		
埋戻		小規模	m3	10.3	10		
基面整正			m2	2.6	3		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	4.3	4		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	1.1	1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.6	2		
組立据付			式	1.0	1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)		事業区分	道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区					工事区分	道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
二連ブランコ		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	2.0	2		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
ロッキング遊具			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.0	2		
埋戻		小規模	m3	1.6	2		
基面整正			m2	1.0	1		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 1800×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	1.8	2		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.2	0.2		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
組立据付			式	1.0	1		

工事数量総括表

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【N0.2 久保田公民館遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.5	3		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	5.2	5		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎		B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
二連ブランコ			基	1.0	1		
作業土工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和８年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
床掘		小規模	m3	11.2	11		
埋戻		小規模	m3	10.3	10		
基面整正			m2	2.6	3		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	4.3	4		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	1.1	1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.6	2		
組立据付			式	1.0	1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)		事業区分	道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区					工事区分	道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
二連ブランコ		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	2.0	2		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
はんとう棒			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	4.4	4		
埋戻		小規模	m3	3.9	4		
基面整正			m2	1.5	2		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.4	1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
B型基礎		B型基礎 300×300×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	2.2	2		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.6	1		
組立据付			式	1.0	1		
はんとう棒		製品代	基	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
チェーンネット			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	3.3	3		
埋戻		小規模	m3	2.6	3		
基面整正			m2	1.8	2		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 700×700×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.4	0.4		
		コンクリート 型枠	m2	2.2	2		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.3	1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	1.3	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.2	0.2		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
チェーンネット		製品代	基	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
うんてい			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	1.7	2		
埋戻		小規模	m3	1.5	2		
基面整正			m2	0.6	1		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 300×300×300	基	1.0	1		

工事数量総括表

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【N0.3 上原教職員住宅西遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.5	3		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	5.2	5		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎		B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
二連ブランコ			基	1.0	1		
作業土工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
床掘		小規模	m3	11.2	11		
埋戻		小規模	m3	10.3	10		
基面整正			m2	2.6	3		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	4.3	4.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	1.1	1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.6	2		
組立据付			式	1.0	1		

工事数量総括表

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【NO. 4 上原公民館遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分	道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分	道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工		式		1		
遊戯施設整備工		式		1		
遊具組立設置工		式		1		
すべり台		基	1.0	1		
作業土工		式		1		
床掘	小規模	m3	2.5	3		
埋戻	小規模	m3	2.1	2		
基面整正		m2	5.2	5		
遊具組立設置工		式		1		
A型基礎	A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
	コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
	コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
	基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
	基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
	基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎	B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
	コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和８年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)		事業区分	道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区					工事区分	道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
公園施設撤去工			式		1		
公園施設撤去			式	1.0	1		

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【N0.5 柏原会館遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.5	3		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	5.2	5		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎		B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
動物型遊具			基	1.0	1		
作業土工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和８年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
床掘		小規模	m3	1.1	1		
埋戻		小規模	m3	0.8	1		
基面整正			m2	1.1	1		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 1300×700×200	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	0.8	1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.1	1		
組立据付			式	1.0	1		
動物型遊具		製品代	基	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
公園施設撤去工			式		1		
公園施設撤去			式	1.0	1		

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【NO. 6 天神原農業生活改善施設遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.5	3		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	5.2	5		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎		B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
二連ブランコ			基	1.0	1		
作業土工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和８年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
床掘		小規模	m3	11.2	11		
埋戻		小規模	m3	10.3	10		
基面整正			m2	2.6	3		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1.0		
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	4.3	4		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	1.1	1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.6	2		
組立据付			式	1.0	1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)		事業区分	道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区					工事区分	道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
二連ブランコ		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	2.0	2		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
シーソー			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	1.1	1		
埋戻		小規模	m3	0.9	1		
基面整正			m2	0.5	1		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	1.3	1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
シーソー		製品代	基	1.0	1		
搬入工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
搬入			式	1.0	1		
三連鉄棒			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	3.2	3		
埋戻		小規模	m3	2.8	3		
基面整正			m2	1.0	1		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
組立据付			式	1.0	1		
三連鉄棒		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	3.0	3		
搬入			式	1.0	1		

工事数量総括表

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【NO. 7 中耕地コミュニティ広場遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
二連ブランコ			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	11.2	11		
埋戻		小規模	m3	10.3	10		
基面整正			m2	2.6	3		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		

工事数量総括表

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【N0.8 大足コミュニティ施設遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.5	3		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	5.2	5		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎		B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
一連ブランコ			基	1.0	1		
作業土工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和８年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
床掘		小規模	m3	10.3	10		
埋戻		小規模	m3	9.5	10		
基面整正			m2	2.4	2		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	3.8	4		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	1.0	1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.4	1		
組立据付			式	1.0	1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
一連ブランコ		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
二連鉄棒			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.4	2		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	0.8	1		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.9	2		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.04	0.04		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.8	1		
組立据付			式	1.0	1		

工事数量総括表

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【N0.9 町営住宅跡地遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.5	3		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	5.2	5		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎		B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
二連ブランコ			基	1.0	1		
作業土工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和８年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
床掘		小規模	m3	11.2	11		
埋戻		小規模	m3	10.3	10		
基面整正			m2	2.6	3		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	4.3	4		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	1.1	1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.6	2		
組立据付			式	1.0	1		

工事数量総括表

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【NO.10 田花見旧押野保育園遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分	道路新設・改築	
					工事区分	道路改良、舗装	
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.5	3		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	5.2	5		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎		B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
二連ブランコ			基	1.0	1		
作業土工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和８年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
床掘		小規模	m3	11.2	11		
埋戻		小規模	m3	10.3	10		
基面整正			m2	2.6	3		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	4.3	4		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	1.1	1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.6	2		
組立据付			式	1.0	1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			（ 回変更）		事業区分	道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区					工事区分	道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
二連ブランコ		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	2.0	2		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
三連鉄棒			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	3.2	3		
埋戻		小規模	m3	2.8	3		
基面整正			m2	1.0	1		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
組立据付			式	1.0	1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和８年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
三連鉄棒		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	3.0	3		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
山形うんてい			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.9	3		
埋戻		小規模	m3	2.6	3		
基面整正			m2	1.2	1		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	2.5	3		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.2	1		
組立据付			式	1.0	1		
山形うんてい		製品代	基	1.0	1		
搬入工			式		1		

工事数量総括表

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

安曇野市穂高・明科地区
【NO. 11 下押野集会センター遊園地】

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
施設整備工			式		1		
遊戯施設整備工			式		1		
遊具組立設置工			式		1		
すべり台			基	1.0	1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3	2.5	3		
埋戻		小規模	m3	2.1	2		
基面整正			m2	5.2	5		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 600×600×600	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	1.2	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.4	0.4		
B型基礎		B型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.03	0.03		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
		コンクリート 型枠	m2	0.3	0.3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.3	0.3		
C型基礎		C型基礎 300×700×150	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		コンクリート 型枠	m2	0.5	1		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.02	0.02		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.1	0.1		
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m2	0.5	1		
組立据付			式	1.0	1		
すべり台		製品代	基	1.0	1		
安全マット		ゴムチップマット 900×1500	枚	1.0	1		
搬入工			式		1		
搬入			式	1.0	1		
二連ブランコ			基	1.0	1		
作業土工			式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	令和8年度 安曇野市穂高・明科地区 小規模公園遊具更新工事設計業務			(回変更)	事業区分		道路新設・改築
	安曇野市穂高・明科地区				工事区分		道路改良、舗装
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	計算値	設計値	数量増減	摘 要
床掘		小規模	m3	11.2	11		
埋戻		小規模	m3	10.3	10		
基面整正			m2	2.6	3		
遊具組立設置工			式		1		
A型基礎		A型基礎 400×400×400	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.3	0.3		
		コンクリート 型枠	m2	2.6	3		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	0.4	0.4		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.0	1		
B型基礎		B型基礎 200×200×300	基	1.0	1		
		コンクリート 18-8-25BB	m3	0.2	0.2		
		コンクリート 型枠	m2	4.3	4		
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m3	0.1	0.1		
		基礎コンクリート 型枠	m2	1.1	1		
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m2	1.6	2		
組立据付			式	1.0	1		

工事数量総括表

[illegible]

遊 戯 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

工 種 ・ 種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
遊戯施設整備工					
遊具組立設置工					
すべり台			基	1	
作業土工	床堀	小規模	m ³	2.5	
	埋戻	小規模	m ³	2.1	
	基面整正		m ²	5.2	
遊具組立設置工	A型基礎	A型基礎 600×600×600	基	1	
		コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.2	
		コンクリート 型枠	m ²	1.2	
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.02	
		基礎コンクリート 型枠	m ²	0.1	
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m ²	0.4	
	B型基礎	B型基礎 300×700×150	基	1	
		コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.03	
		コンクリート 型枠	m ²	0.3	
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.02	
		基礎コンクリート 型枠	m ²	0.1	
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m ²	0.3	
	C型基礎	C型基礎 400×800×200	基	1	
		コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.1	
		コンクリート 型枠	m ²	0.5	
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.02	
		基礎コンクリート 型枠	m ²	0.1	
		基礎砕石 RC-40 t=10cm	m ²	0.5	
	組立据付		式	1	
	すべり台	製品代	基	1	
	安全マット	ゴムチップマット 900×1500	枚	1	

遊 戲 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

[illegible]

遊戯施設整備工												計 算 表			
種 別 ・ 細 別	規 格	数 量	計 算												
作業土工															
床掘	小規模	2.5 m3	A型基礎	1.20	×	1.20	×	0.85	=	1.22	m3				
			B型基礎	1.00	×	1.40	×	0.40	=	0.56	m3				
			C型基礎	1.10	×	1.50	×	0.45	=	0.74	m3				
			合計								2.52	m3			
埋戻	小規模	2.1 m3	A型基礎	1.22	－	0.15	－	0.02	－	0.04					
			＝								1.01	m3			
			B型基礎	0.56	－	0.03	－	0.02	－	0.03					
			＝								0.48	m3			
			C型基礎	0.74	－	0.06	－	0.02	－	0.05					
			＝								0.62	m3			
			合計								2.11	m3			
基面整正		5.2 m2	A型基礎	0.60	×	0.60			=	0.36	m2				
			B型基礎	0.40	×	0.80			=	0.32	m2				
			C型基礎	0.50	×	9.00			=	4.50	m2				
			合計								5.18	m2			
遊具組立設置工															
A型基礎	600×600×600 18-8-25BB	0.2 m3	A型基礎	0.50	×	0.50	×	0.60	=	0.15	m3				
	コンクリート 型枠	1.2 m2	A型基礎	0.50	×	0.60	×	4	=	1.20	m2				
	基礎コンクリート 18-8-25BB	0.02 m3	A型基礎	0.60	×	0.60	×	0.05	=	0.02	m3				

[illegible][illegible][illegible]

遊 戯 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

工 種 ・ 種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
遊戯施設整備工					
遊具組立設置工					
二連ブランコ			基	1	
作業土工	床堀	小規模	m ³	11.2	
	埋戻	小規模	m ³	10.3	
	基面整正		m ²	2.6	
遊具組立設置工	A型基礎	A型基礎 400×400×400	基	1	
		コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.3	
		コンクリート 型枠	m ²	2.6	
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.1	
		基礎コンクリート 型枠	m ²	0.4	
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m ²	1.0	
	B型基礎	B型基礎 200×200×300	基	1	
		コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.2	
		コンクリート 型枠	m ²	4.3	
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.1	
		基礎コンクリート 型枠	m ²	1.1	
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m ²	1.6	
	組立据付		式	1	
	二連ブランコ	製品代	基	1	
	安全マット	ゴムチップマット 900×1500	枚	2	
搬入工	搬入		式	1	

計 算 表

種 別 ・ 細 別	規 格	数 量	計 算									
作業土工												
床掘	小規模	11.2 m3	A型基礎	1.10	×	1.10	×	0.65	×	4		
										=	3.15	m3
			B型基礎	0.90	×	0.90	×	0.55	×	18		
										=	8.02	m3
										合計	11.17	m3
埋戻	小規模	10.3 m3	A型基礎	3.15	－	0.26	－	0.05	－	0.10		
										=	2.74	m3
			B型基礎	8.02	－	0.22	－	0.08	－	0.16		
										=	7.56	m3
										合計	10.30	m3
基面整正		2.6 m2	A型基礎	0.50	×	0.50	×	4	=	1.00	m2	
			B型基礎	0.30	×	0.30	×	18	=	1.62	m2	
										合計	2.62	m2
遊具組立設置工												
A型基礎	400×400×400 18-8-25BB	0.3 m3	A型基礎	0.40	×	0.40	×	0.40	×	4		
										=	0.26	m3
	コンクリート 型枠	2.6 m2	A型基礎	0.40	×	0.40	×	4	×	4		
										=	2.56	m2

[illegible][illegible][illegible]

遊 戯 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

工 種 ・ 種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
遊戯施設整備工					
遊具組立設置工					
一連ブランコ			基	1	
作業土工	床堀	小規模	m ³	10.3	
	埋戻	小規模	m ³	9.5	
	基面整正		m ²	2.4	
遊具組立設置工	A型基礎	A型基礎 400×400×400	基	1	
		コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.3	
		コンクリート 型枠	m ²	2.6	
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.1	
		基礎コンクリート 型枠	m ²	0.4	
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m ²	1.0	
	B型基礎	B型基礎 200×200×300	基	1	
		コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.2	
		コンクリート 型枠	m ²	3.8	
		基礎コンクリート 18-8-25BB	m ³	0.1	
		基礎コンクリート 型枠	m ²	1.0	
		基礎碎石 RC-40 t=10cm	m ²	1.4	
	組立据付		式	1	
	一連ブランコ	製品代	基	1	
	安全マット	ゴムチップマット 900×1500	枚	1	
搬入工	搬入		式	1	

[illegible][illegible][illegible]

遊 戲 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

[illegible][illegible]

計 算 表

[illegible]

遊 戲 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

[illegible][illegible]

計 算 表

種 別 ・ 細 別	規 格	数 量	計 算									
作業土工												
床掘	小規模	4.4 m3	A型基礎	1.30	×	1.30	×	0.80	=	1.35	m3	
			B型基礎	1.00	×	1.00	×	0.50	×	6		
										=	3.00	m3
										合計	4.35	m3
埋戻	小規模	3.9 m3	A型基礎	1.35	−	0.22	−	0.05	=	1.08	m3	
			B型基礎	3.00	−	0.16	−	0.06	=	2.78	m3	
										合計	3.86	m3
基面整正		1.5 m2	A型基礎	0.70	×	0.70	×	1	=	0.49	m2	
			B型基礎	0.40	×	0.40	×	6	=	0.96	m2	
										合計	1.45	m2
遊具組立設置工												
A型基礎	600×600×600 18-8-25BB	0.2 m3	A型基礎	0.60	×	0.60	×	0.60	=	0.22	m3	
	コンクリート 型枠	1.4 m2	A型基礎	0.60	×	0.60	×	4	=	1.44	m2	
	基礎碎石 RC-40 t=10cm	0.5 m2	A型基礎	0.70	×	0.70			=	0.49	m3	
B型基礎	300×300×300 18-8-25BB	0.2 m3	B型基礎	0.30	×	0.30	×	0.30	×	6		
										=	0.16	m3
	コンクリート 型枠	2.2 m2	B型基礎	0.30	×	0.30	×	4	×	6		
										=	2.16	

遊 戲 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

[illegible][illegible]

[illegible][illegible][illegible]

遊 戲 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

[illegible][illegible]

遊 戲 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

[illegible][illegible]

計 算 表

[illegible]

遊 戲 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

[illegible][illegible]

計 算 表

種 別 ・ 細 別	規 格	数 量	計 算									
作業土工												
床掘	小規模	3.2 m3	A型基礎	1.10	×	1.10	×	0.65	×	4		
										=	3.15	m3
埋戻	小規模	2.8 m3	A型基礎	3.15	－	0.26	－	0.10	=	2.79	m3	
基面整正		1.0 m2	A型基礎	0.50	×	0.50	×	4	=	1.00	m2	
遊具組立設置工												
A型基礎	400×400×400 18-8-25BB	0.3 m3	A型基礎	0.40	×	0.40	×	0.40	×	4		
										=	0.26	m3
	コンクリート 型枠	2.6 m2	A型基礎	0.40	×	0.40	×	4	×	4		
										=	2.56	m2
	基礎コンクリート 18-8-25BB	0.1 m3	A型基礎	0.50	×	0.50	×	0.05	×	4		
										=	0.05	m3
	基礎コンクリート 型枠	0.4 m2	A型基礎	0.50	×	0.05	×	4	×	4		
										=	0.40	m2
	基礎碎石 RC-40 t=10cm	1.0 m2	A型基礎	0.50	×	0.50	×	4	=	1.00	m2	

遊 戲 施 設 整 備 工 数 量 集 計 表

[illegible][illegible]

遊戯施設整備工			計 算 表								
種 別 ・ 細 別	規 格	数 量	計 算								
作業土工											
床掘		2.4 m3	A型基礎	1.10	×	1.10	×	0.65	×	3	
										=	2.36 m3
埋戻		2.1 m3	A型基礎	2.36	－	0.19	－	0.08	=	2.10	m3
基面整正		0.8 m2	A型基礎	0.50	×	0.50	×	3	=	0.75	m2
遊具組立設置工											
A型基礎	400×400×400 18-8-25BB	0.2 m3	A型基礎	0.40	×	0.40	×	0.40	×	3	
										=	0.19 m3
	コンクリート 型枠	1.9 m2	A型基礎	0.40	×	0.40	×	4	×	3	
										=	1.92 m2
	基礎コンクリート 18-8-25BB	0.04 m3	A型基礎	0.50	×	0.50	×	0.05	×	3	
										=	0.04 m3
	基礎コンクリート 型枠	0.3 m2	A型基礎	0.50	×	0.05	×	4	×	3	
										=	0.30 m2
	基礎碎石 RC-40 t=10cm	0.8 m2	A型基礎	0.50	×	0.50	×	3	=	0.75	m2

遊戯施設整備工			計 算 表								
種 別 ・ 細 別	規 格	数 量	計 算								
作業土工											
床掘		2.4 m3	A型基礎	1.10	×	1.10	×	0.65	×	3	
										=	2.36 m3
埋戻		2.1 m3	A型基礎	2.36	-	0.19	-	0.08	=	2.10	m3
基面整正		0.8 m2	A型基礎	0.50	×	0.50	×	3	=	0.75	m2
遊具組立設置工											
A型基礎	400×400×400 18-8-25BB	0.2 m3	A型基礎	0.40	×	0.40	×	0.40	×	3	
										=	0.19 m3
	コンクリート 型枠	1.9 m2	A型基礎	0.40	×	0.40	×	4	×	3	
										=	1.92 m2
	基礎コンクリート 18-8-25BB	0.04 m3	A型基礎	0.50	×	0.50	×	0.05	×	3	
										=	0.04 m3
	基礎コンクリート 型枠	0.3 m2	A型基礎	0.50	×	0.05	×	4	×	3	
										=	0.30 m2
	基礎碎石 RC-40 t=10cm	0.8 m2	A型基礎	0.50	×	0.50	×	3	=	0.75	m2

遊戯施設整備工			計 算 表								
種 別 ・ 細 別	規 格	数 量	計 算								
作業土工											
床掘		2.4 m3	A型基礎	1.10	×	1.10	×	0.65	×	3	
										=	2.36 m3
埋戻		2.1 m3	A型基礎	2.36	－	0.19	－	0.08	=	2.10	m3
基面整正		0.8 m2	A型基礎	0.50	×	0.50	×	3	=	0.75	m2
遊具組立設置工											
A型基礎	400×400×400 18-8-25BB	0.2 m3	A型基礎	0.40	×	0.40	×	0.40	×	3	
										=	0.19 m3
	コンクリート 型枠	1.9 m2	A型基礎	0.40	×	0.40	×	4	×	3	
										=	1.92 m2
	基礎コンクリート 18-8-25BB	0.04 m3	A型基礎	0.50	×	0.50	×	0.05	×	3	
										=	0.04 m3
	基礎コンクリート 型枠	0.3 m2	A型基礎	0.50	×	0.05	×	4	×	3	
										=	0.30 m2
	基礎碎石 RC-40 t=10cm	0.8 m2	A型基礎	0.50	×	0.50	×	3	=	0.75	m2

資材単価等について

令和8年度(債務負担行為)安曇野市穂高・明科地区小規模公園遊具更新工事に係る工事費の積算にあたっては、見積単価により予定価格を算出しています。

見積もりによる単価は下記のとおりです。

なお、使用した単価は予定価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価 (円)

製 品 名	規 格	採用単価	単位	備 考
すべり台	H1500	670,000	基	
すべり台搬入費		64,000	基	
すべり台組立据付費		65,000	基	
すべり台ゴムチップマット	900*1500テーパー t =30mm	50,000	枚	
二連ブランコ	H2100	208,000	基	
二連ブランコ搬入費		29,000	基	
二連ブランコ組立据付費		47,000	基	
二連ブランコゴムチップマット	900*1500テーパー t =30mm	50,000	枚	
一連ブランコ	H2100	183,000	基	
一連ブランコ搬入費		29,000	基	
一連ブランコ組立据付費		44,000	基	
一連ブランコゴムチップマット	900*1500テーパー t =30mm	50,000	枚	
二連ブランコ安全柵		95,000	基	
二連ブランコ安全柵搬入費		29,000	基	
二連ブランコ安全柵組立据付費		37,000	基	
一連ブランコ安全柵		50,000	基	
一連ブランコ安全柵搬入費		26,000	基	
一連ブランコ安全柵組立据付費		30,000	基	
シーソー		374,000	基	
シーソー搬入費		44,000	基	
シーソー組立据付費		48,000	基	

三連鉄棒	L 1800*3	145, 000	基	
三連鉄棒搬入費		23, 000	基	
三連鉄棒組立据付費		50, 000	基	
二連鉄棒	L 1500*3	126, 000	基	
二連鉄棒搬入費		21, 000	基	
二連鉄棒組立据付費		36, 000	基	
うんてい	水平	267, 000	基	
うんてい搬入費		40, 000	基	
うんてい組立据付費		51, 000	基	
山型うんてい	山型 L 5500	329, 000	基	
山型うんてい搬入費		53, 000	基	
山型うんてい組立据付費		52, 000	基	
チェーンネット		874, 000	基	
チェーンネット搬入費		100, 000	基	
チェーンネット組立据付費		92, 000	基	
はんとう棒	H2500	197, 000	基	
はんとう棒搬入費		70, 000	基	
はんとう棒組立据付費		80, 000	基	
動物型遊具		320, 000	基	
動物型遊具搬入費		40, 000	基	
動物型遊具組立据付費		28, 000	基	
ロッキング遊具		485, 000	基	
ロッキング遊具搬入費		45, 000	基	
ロッキング遊具組立据付費		32, 000	基	